

(原案)

資料6

# 令和6年度 生物多様性ふなばし戦略<改定版> 行 動 計 画

台地から海へ 水・緑・<sup>いのち</sup>生命と共に暮らす<sup>まち</sup>都市

## 生物多様性ふなばし戦略 <改定版>



令和6年度  
船橋市

## 1. 目的

生物多様性ふなばし戦略<改定版> 行動計画（以下「本計画」という。）は、令和4年3月に策定した生物多様性ふなばし戦略<改定版>（以下「戦略」という。）に設定した各目標を達成することを目的とします。また、本計画は、戦略の「第5章 施策の展開」にかかる内容とします。

## 2. 本計画の位置づけ

戦略は、「台地から海へ 水・緑・<sup>いのち</sup>生命と共に暮らす<sup>まち</sup>都市」を基本理念に掲げ、基本理念の実現に向けた取り組みを定めています。本計画は、戦略の行動計画として位置づけられたものであり、より具体的な取組を定めます。

## 3. 本計画の構成

本計画は、第1章で戦略管理指標（状態指標及び目標指標）における令和5年度の実績見込（令和6年2月末時点）を示すとともに、戦略の目標年度である令和8年度時点の目標数値と令和6年度の目標数値を明らかにします。

第2章では、以下のとおり施策番号ごとに、令和5年度の進捗見込（令和6年2月末時点）を示すとともに、令和8年度時点で目指すべき取組内容と令和6年度に実施予定の取組内容を明らかにします。

### 基本方針1 台地から浅海域までを結ぶ多様な自然環境の保全と利用

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 樹林地の保全と利用     | 施策番号（1～3）   |
| 2. 畑地・水田の保全と利用   | 施策番号（4～10）  |
| 3. 草地の保全と利用      | 施策番号（11）    |
| 4. 干潟・浅海域の保全と利用  | 施策番号（12～17） |
| 5. 河川の保全と利用      | 施策番号（18～21） |
| 6. 公園・緑地の整備      | 施策番号（22～28） |
| 7. 風致地区の維持・保全    | 施策番号（29～30） |
| 8. 侵略的外来種対策の推進   | 施策番号（31～34） |
| 9. 自然環境モニタリングの実施 | 施策番号（35～38） |

### 基本方針2 生き物を育む水循環の確保

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 水量の確保・地下水涵養の促進 | 施策番号（39～41） |
| 2. 水質等の保全         | 施策番号（42～43） |

### 基本方針3 生物多様性を活かした取組の推進

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1. 生物多様性と文化のつながりの継承 | 施策番号（44～47） |
|---------------------|-------------|

2. 生物多様性を活用したまちづくりの推進 施策番号（48～57）

基本方針4 普及啓発・環境教育の推進

1. 環境学習機会の拡充 施策番号（58～68）

2. 人材育成の実施 施策番号（69～70）

基本方針5 多様な主体の取組の推進

1. 多様な主体の取組の支援 施策番号（71～76）

2. 多様な主体の連携の促進 施策番号（77～80）

本計画は、当該年度における具体的な事業展開を定め、船橋市環境審議会の意見を  
得て策定しています。

## 第1章 戦略管理指標（状態指標及び目標指標）

---

戦略では、戦略管理指標として中間年度と目標年度で数値目標を定め、進捗状況を定期的に点検・評価しています。

戦略管理指標には、施策の成果だけでなく、様々な要因によって変動する「状態指標」（例：全窒素の環境基準達成率など）と施策の成果が主な変動要因となる「目標指標」（例：イベントの来場者数など）があります。

次頁から、状態指標、目標指標の順に現状値と目標値を明らかにします。

■状態指標

基本方針① 台地から浅海域までを結ぶ多様な自然環境の保全と利用							
戦略管理指標	担当課	基準値		現状 (2023年度) (令和5年度)		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
基本的な施策①-1 樹林地の保全と利用 <b>状態指標なし</b>							
基本的な施策①-2 畑地・水田の保全と利用							
【状態指標】 地場食材を意識して購入している市民の割合	消費生活センター	54.5%	調査実施せず	60.3%	68%	65%	70%
基本的な施策①-3 草地の保全と利用 <b>状態指標なし</b>							
基本的な施策①-4 干潟・浅海域の保全と利用							
【状態指標】 全窒素の環境基準達成率(海域)★1	環境保全課	100%	75%	0%	100%	100%	100%
【状態指標】 全りんごの環境基準達成率(海域)★1	環境保全課	50%	50%	0%	100%	100%	100%
【状態指標】 CODの環境基準達成率(海域)★1	環境保全課	75%	75%	75%	100%	100%	100%
【状態指標】 青潮などの年間発生回数	環境保全課	5回	1回	4回	0回	0回	0回
【状態指標】 ガンカモ類の個体数★2	環境政策課	26,631羽★3	41,552羽	23,633羽	2万羽以上維持(毎年度)	2万羽以上維持(毎年度)	2万羽以上維持(毎年度)
【状態指標】 ミヤコドリ個体数★4	環境政策課	306羽★5	394羽	433羽	100羽以上維持(毎年度)	100羽以上維持(毎年度)	100羽以上維持(毎年度)
★1 調査地点については、利用目的などに応じて定められた類型指定されている海域を対象とします。 ・全窒素、全りんごの海域調査地点(右記4地点)【IV類型：船橋1(航路A)、船橋2(船橋沖)、航路C、海苔漁場】 ・CODの海域調査地点(右記4地点)【B類型：船橋2(船橋沖)、海苔漁場】、【C類型：船橋1(航路A)、航路C】							
★2 ラムサール条約の国際的な基準5(定期的に2万羽以上の水鳥)を満たすものです。							
★3 平成25年～27年の冬の観測(ガンカモ類の生息調査[通称 全国ガンカモ一斉調査])の平均値。							
★4 ラムサール条約の国際的な基準6(水鳥の1種または1亜種の個体群で、個体数の1%を満たすミヤコドリ100羽以上)を満たすものです。							
★5 平成25年～27年の冬・春の観測(モニタリングサイト1000 シギドリ類調査)の平均値。							
基本的な施策①-5 河川の保全と利用							
【状態指標】 BODの環境基準達成率(河川)★1	環境保全課	100%	100%	100%	100%	100%	100%
【状態指標】 印旛沼流域におけるBOD濃度3mg/L以下達成率★2	環境保全課	33%	67%	33%	100%	100%	100%
【状態指標】 海老川流域におけるBOD濃度3mg/L以下達成率★3	環境保全課	10%	70%	70%	100%	100%	100%
【状態指標】 水辺を身近に感じる市民の割合	環境政策課	調査実施前	調査実施前	37.5%	割合の向上(調査毎)	割合の向上(調査毎)	割合の向上(調査毎)
★1 調査地点については、利用目的などに応じて定められた類型指定されている河川を対象とします。 BODの河川調査地点(右記5地点)【海老川II類型：八千代橋、さくら橋、八栄橋】、【真間川II類型：柳橋】、【桑納川II類型：金堀橋】							
★2 調査地点(右記3地点)【桑納川：金堀橋】、【二重川：長殿橋】、【鈴身川：鈴身】							
★3 調査地点(右記10地点)【海老川：八千代橋、さくら橋、八栄橋】、【前原川：相之谷橋】、【飯山満川：東橋】、【念田川：念田橋】、【高根川：高根】、【北谷津川：金杉下】、【長津川(下流)：北本町】、【長津川(上流)：夏見】							

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策①-6 公園・緑地の整備</b>							
【状態指標】 市民一人当たりの都市公園面積	公園緑地課	3.16㎡/人	3.37㎡/人	3.39㎡/人	3.47㎡/人	3.50㎡/人	3.63㎡/人 (令和7年度)
<b>基本的な施策①-7 風致地区の維持・保全 状態指標なし</b>							
<b>基本的な施策①-8 侵略的外来種対策の推進 状態指標なし</b>							
<b>基本的な施策①-9 自然環境モニタリングの実施 状態指標なし</b>							
<b>基本方針② 生き物を育む水循環の確保</b>							
戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2022年度) (令和4年度)		当該行動計画 (2023年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策②-1 水量の確保・地下水涵養の促進 状態指標なし</b>							
<b>基本的な施策②-2 水質等の保全</b>							
【状態指標】 全窒素の環境基準達成率 (海域) <再掲>	環境保全課	100%	75%	0%	100%	100%	100%
【状態指標】 全りんごの環境基準達成率 (海域) <再掲>	環境保全課	50%	50%	0%	100%	100%	100%
【状態指標】 CODの環境基準達成率 (海域) <再掲>	環境保全課	75%	75%	75%	100%	100%	100%
【状態指標】 BODの環境基準達成率 (河川) <再掲>	環境保全課	100%	100%	100%	100%	100%	100%
<b>基本方針③ 生物多様性を活かした取組の推進</b>							
戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策③-1 生物多様性と文化のつながりの継承 状態指標なし</b>							
<b>基本的な施策③-2 生物多様性を活用したまちづくりの推進</b>							
【状態指標】 みどりに対する満足度	環境政策課	調査実施前	調査実施前	63.5%	満足度の向上 (調査毎)	満足度の向上 (調査毎)	満足度の向上 (調査毎)

基本方針④ 普及啓発・環境教育の推進							
戦略管理指標	担当課	基準値		現状 (2023年度) (令和5年度)		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	現状値(見込)	目標値	当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
基本的な施策④-1 環境学習機会の拡充							
【状態指標】 生物多様性の認知度	環境政策課	調査実施前	調査実施前	40.6%	認知度の向上 (調査毎)	認知度の向上 (調査毎)	認知度の向上 (調査毎)
【状態指標】 レクリエーション施設など利用者数	環境政策課	859,127人	407,012人		利用者数の増加	利用者数の増加	利用者数の増加
基本的な施策④-2 人材育成の実施 状態指標なし							
基本方針⑤ 多様な主体の取組の推進							
戦略管理指標	担当課	基準値		現状 (2023年度) (令和5年度)		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	現状値(見込)	目標値	当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
基本的な施策⑤-1 多様な主体の取組の支援 状態指標なし							
基本的な施策⑤-2 多様な主体の連携の促進 状態指標なし							

## ■目標指標

### 基本方針① 台地から浅海域までを結ぶ多様な自然環境の保全と利用

戦略管理指標	担当課	基準値		現状 (2023年度) (令和5年度)		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)			当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策①-1 樹林地の保全と利用</b>							
【目標指標】 樹林地を維持・保全するための施策の実施面積	公園緑地課	206ha (平成25年度) ★1	194ha	197ha	205ha	216ha	226ha (令和7年度)
★1 「船橋市緑の基本計画」を改訂する際に調査しており、平成25年度が最新の数値となります。							
<b>基本的な施策①-2 畑地・水田の保全と利用</b>							
【目標指標】 援農ボランティアの会員数	農水産課	149人	359人	413人	会員数の増加	会員数の増加	会員数の増加
【目標指標】 ふるさと農園区画数	農水産課	1,146区画	1,054区画	698区画	1,375区画	1,482区画	1,700区画
【目標指標】 地場産物の食材を活用した「食に関する指導」の授業を実施した学校の割合	保健体育課	56.10%	62.20%	73.5%	71%	76%	80%
<b>基本的な施策①-3 草地の保全と利用 目標指標なし</b>							
<b>基本的な施策①-4 干潟・浅海域の保全と利用</b>							
【目標指標】 三番瀬クリーンアップ参加延人数	環境政策課	590人 ★1	437人 ★1	646人	700人	800人	1,000人以上 (毎年度)
【目標指標】 潮干狩り入場者数 ★2	商工振興課	132,763人	0人 ★3	48,540人	維持	維持	維持
【目標指標】 高度処理型合併処理浄化槽の普及率	環境保全課 ★4	16%	28.8%	33%	40%	45%	50%
【目標指標】 漁業体験・講座の参加者数	農水産課	325人	511人	557人	679人	735人	850人
★1 三番瀬クリーンアップの参加延人数は、年度ごとに変動が大きいため、基準値は平成25～27年度の平均、現状値は平成30～令和2年度の平均としております。 ★2 潮干狩り入場者数は、開催期間中(4月～6月)の入場者数を示します。 ★3 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、潮干狩りが未実施となったことによるものです。 ★4 令和4年度より廃棄物指導課から環境保全課に事務移管されました。							
<b>基本的な施策①-5 河川の保全と利用</b>							
【目標指標】 排水規制に係る立入検査実施率	環境保全課	47% ★1	42%	34%	52%	53%	55%
【目標指標】 多自然川づくり改修延長	河川整備課	4,570m	5,110m	5,110m	5,110m	5,190m	6,560m
【目標指標】 水辺空間の整備箇所数	河川整備課	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	5箇所
【目標指標】 公共下水道普及率	下水道河川計画課	82%	90%	算定中	普及率の向上	95%	95% (令和6年度)
【目標指標】 高度処理型合併処理浄化槽の普及率(再掲)	環境保全課 ★2	16%	28.8%	33%	40%	45%	50%
★1 水質汚濁防止法に基づく特定事業場(湖沼法のみなし施設を有する事業場を含む：平成27年度末460事業場)を対象に行った立入検査の実施率。 ★2 令和4年度より廃棄物指導課から環境保全課に事務移管されました。							

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策①-6 公園・緑地の整備</b>							
【目標指標】 都市公園の総面積	公園緑地課	198ha	218ha	220ha	223ha	227ha	231ha (令和7年度)
<b>基本的な施策①-7 風致地区の維持・保全 目標指標なし</b>							
<b>基本的な施策①-8 侵略的外来種対策の推進 目標指標なし</b>							
<b>基本的な施策①-9 自然環境モニタリングの実施</b>							
【目標指標】 指標種のモニタリング調査報告件数	環境政策課	調査実施前	30件 ★1	198件	90件	200件	200件
【目標指標】 動植物種の状況 ★2	環境政策課	c評価 (平成28年度)	c評価 (令和3年度)	c評価	c評価	c評価	b評価
★1 令和2年度から実施しているため、令和2年度を基準値としています。							
★2 「都市における生物多様性指標(簡易版)」(国土交通省)の指標4「動植物種の状況(都市に生息・生育する動植物種に関する調査の実施状況)」による評価で、a(毎年実施)からe(未実施)の5段階評価となっています。							

#### 基本方針② 生き物を育む水循環の確保

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策②-1 水量の確保・地下水涵養の促進</b>							
【目標指標】 透水性舗装の整備実績	道路維持課	累計 111,422㎡	累計 136,187㎡	累計 141,057㎡	累計 139,600㎡	累計 143,900㎡	累計 156,800㎡
【目標指標】 流域貯留浸透事業に基づいて整備した雨水貯留浸透施設の整備率	下水道河川計画課	54%	57%	58%	58%	58%	60%
【目標指標】 樹林地を維持・保全するための施策の実施面積(再掲)	公園緑地課	206ha (平成25年度) ★1	194ha	197ha	205ha	216ha	226ha (令和7年度)
【目標指標】 都市公園の総面積(再掲)	公園緑地課	198ha	218ha	220ha	223ha	227ha	231ha (令和7年度)
★1 「船橋市緑の基本計画」を改訂する際に調査しており、平成25年度が最新の数値となります。							

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策②-2 水質等の保全</b>							
【目標指標】 高度処理型合併処理浄化槽の普及率(再掲)	環境保全課 ★1	16%	28.8%	33%	40%	45%	50%
【目標指標】 排水規制に係る立入検査実施率(再掲)	環境保全課	47%	42%	34%	52%	53%	55%
【目標指標】 多自然川づくり改修延長(再掲)	河川整備課	4,570m	5,110m	5,110m	5,110m	5,190m	6,560m
【目標指標】 公共下水道普及率(再掲)	下水道河川計画課	82%	90%	算定中	普及率の向上	95%	95% (令和6年度)

★1 令和4年度より廃棄物指導課から環境保全課に事務移管されました。

### 基本方針③ 生物多様性を活かした取組の推進

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策③-1 生物多様性と文化のつながりの継承</b>							
【目標指標】 指定・登録文化財の数	文化課	49件	49件	49件	49件	49件	現状維持
<b>基本的な施策③-2 生物多様性を活用したまちづくりの推進</b>							
【目標指標】 街路樹改植済み路線数	道路維持課	7路線	9路線	11路線	12路線	13路線	17路線
【目標指標】 ふれあい花壇実施箇所数	公園緑地課	97箇所	94箇所	99箇所	103箇所	112箇所	120箇所 (令和7年度)
【目標指標】 環境共生まちづくり条例第4条にもとづく「地区環境形成計画書」による協議締結面積の割合	都市計画課	0.79%	0.95%	0.95%	1.20%	1.23%	1.30%
【目標指標】 花いっぱいまちづくり参加団体数	公園緑地課	31団体	28団体	27団体	35団体	45団体	55団体 (令和7年度)

基本方針④ 普及啓発・環境教育の推進

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策④-1 環境学習機会の拡充</b>							
【目標指標】 自然観察会などの参加延 人数 ★1	環境政策課 公民館	680人 ★2	2,305人 ★2	3,227人	2,450人	2,600人	3,000人
【目標指標】 環境に関する講座の参加 延人数 ★3	環境政策課 社会教育課 公民館	1,663人 ★4	1,957人 ★4	2,227人	2,000人	2,100人	2,300人以上 (毎年度)
【目標指標】 環境フェア来場者数	環境政策課	4,500人 ★5	973人 ★5	1,820人	1,425人	2,100人	3,000人以上 (毎年度) ★6
【目標指標】 環境新聞「エコふなばし」発行回数	環境政策課	1回	1回	2回	2回	2回	3回
【目標指標】 ふなばし三番瀬環境学習 館の総利用者数	環境政策課	25,236人 (平成29年度) ★7	17,895人	62,400人	51,700人	58,000人	58,000人
【目標指標】 ふなばし三番瀬環境学習 館で実施する野外ワーク ショップの参加人数	環境政策課	988人 (平成29年度) ★9	885人	4,210人	2,200人	2,600人	2,600人
<p>★1 自然観察会などの具体的内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境政策課が実施する自然散策会、三番瀬生き物さがし、セミのぬけがら調査</li> <li>・公民館で実施する自然観察に関する講座</li> </ul> <p>★2 自然観察会などの参加延人数は、年度ごとに変動が大きいため、基準値は平成25～27年度の平均、現状値は平成30～令和2年度の平均としています。</p> <p>★3 環境に関する講座の具体的内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に関する出前講座、訪問学習、環境学習講座</li> <li>・公民館で実施する環境に関する講座</li> </ul> <p>★4 環境に関する講座の参加延人数は、年度ごとに変動が大きいため、基準値は平成25～27年度の平均、現状値は平成30～令和2年度の平均としています。</p> <p>★5 環境フェア来場者数は、年度ごとに変動が大きいため、基準値は平成25～27年度の平均、現状値は平成30～令和2年度の平均としています。</p> <p>★6 平成30年度から会場が変更となり、来場者数のカウント方法を見直したため、目標値を修正しました。</p> <p>★7 平成29年7月オープンの施設であるため、平成29年度の入場者数を示します。</p> <p>★8 オープン後の利用状況を考慮した、常設展以外の利用者も含めた総利用者数を示します。</p> <p>★9 平成29年7月オープンの施設であるため、平成29年度の参加人数を示します。</p>							
<b>基本的な施策④-2 人材育成の実施</b>							
【目標指標】 ふなばしエコカレッジ卒 業生数	環境政策課	実施前	実施前	30人	30人	30人	60人

基本方針⑤ 多様な主体の取組の推進

戦略管理指標	担当課	基準値		現状		目標値	
		戦略策定時 (2015年度) (平成27年度)	戦略改定時 (2020年度) (令和2年度)	(2023年度) (令和5年度)		当該行動計画 (2024年度) (令和6年度)	戦略目標年度 (2026年度) (令和8年度)
				現状値(見込)	目標値		
<b>基本的な施策⑤-1 多様な主体の取組の支援</b>							
【目標指標】 こどもエコクラブ登録団 体数	環境政策課	10クラブ	8クラブ	13クラブ	増加	増加	増加
【目標指標】 ふなばしエコカレッジ卒 業後の体験回数	環境政策課	実施前	実施前	集計中	累計35人	累計55人	180人 (累計)
<b>基本的な施策⑤-2 多様な主体の連携の促進</b>							
【目標指標】 船橋をきれいにする日参 加人数	クリーン 推進課	3,102人	実施せず	約4,140人	8,600人	8,900人	9,500人

## 第2章 生物多様性ふなばし戦略<改定版> 行動計画

---

戦略では、基本的な施策ごとに船橋市が進めていく具体的な取組を定め、その進捗状況については毎年度、点検・評価を行うとともに、数値化が可能なものは、戦略管理指標として数値目標を定め、把握していくこととしています。

本計画は、目標年度である令和8年度時点での取組及び関連する目標値及び令和6年度の年度計画と目標値を明らかにするものです。

## ■行動計画の見方

生物多様性ふなばし戦略（改定版） 行動計画（原案）

	課名	公園緑地課	
	取組番号	1	
	基本的な施策	樹林地の保全と利用	
	取組	良好な樹林地の保全	
①	具体的な取組	買い取りや借り上げ、指定樹林制度による指定、現況調査などにより、良好な樹林地の保全を計画的に進めるとともに、樹林地の維持管理について、所有者の負担を軽減する方策について検討します。	
②	関連する目標指標	樹林地を維持・保全するための施策の実施面積	
③	令和8年度時点での取組（最終目標）	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とするほか、指定樹林に指定し管理費用の助成等を行うことで保全します。	目標指標の目標値  (令和7年度) 226ha
④	令和5年度年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査。指定樹林などによる保全施策を実施します。	目標指標の目標値  205ha
⑤	令和5年度実績見込	宅地開発に伴う帰属による都市緑地を1箇所新規開設しました。指定樹林の総数は7件増加し、153件となりました。	目標指標の実績見込値  197ha
		当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C
		最終目標に対する進捗状況（見込）	C
⑥	令和6年度年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査。指定樹林などによる保全施策を実施します。	目標指標の目標値  216ha
⑦	特記事項（課題等）	近年、近隣からの苦情や高齢化、宅地開発による指定樹林の解除、樹木の伐採が多く見られます。高齢化等により維持管理が行き届いていない樹林等に関する苦情が多く寄せられています。	

- ① 各分野における具体的な取組を記載しています。現行戦略は平成29年度から令和8年度を対象期間とし、平成28年度に策定され、令和4年3月に改定しました。これらの取組は策定時または改定時に設定されたものであり、対象期間において継続的に取り組むものとなります。
- ② 現行戦略は平成29年度から令和8年度を対象期間とし、平成28年度に策定され、令和4年3月に改定しました。その際、各種施策の進捗状況を把握するために、数値での把握が可能な項目に関連する目標指標として設定しております。
- ③ 令和8年度時点での取組内容と目標値を記載しています。
- ④ 令和5年度の年度計画を記載しています。
- ⑤ 令和5年度の実績見込と実績見込値を記載しています。また、当初年度計画及び最終目標に対する進捗状況（見込）を記載しています。なお、評価基準は以下のとおりです。  
A：予定を上回る実施状況である。（達成率100%を超える）  
B：おおそ予定どおりの実施状況である。（達成率80%～100%）  
C：実施しているが遅れている。または、その実施内容に進展が見られない。（達成率60%～80%）  
D：施策に大幅な遅れがみられる。または、未実施である。（60%未満）
- ⑥ 令和6年度の年度計画と目標値を記載しています。
- ⑦ 各取組における課題等を記載しています。

課名	公園緑地課		公園緑地課		公園緑地課		農水産課		農業委員会事務局		
取組番号	1		2		3		4		4		
基本的な施策	樹林地の保全と利用		樹林地の保全と利用		樹林地の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		
取組	良好な樹林地の保全		斜面緑地の保全		多様な主体による樹林地の保全に向けたしくみづくりの検討		農地の担い手支援		農地の担い手支援		
具体的な取組	買い取りや借り上げ、指定樹林制度による指定、現況調査などにより、良好な樹林地の保全を計画的に進めるとともに、樹林地の維持管理について、所有者の負担を軽減する方策について検討します。		市内に残された貴重な緑として、斜面緑地の保全に努めます。		樹林地の管理において、市民団体や事業者などとの協働を検討します。		営農組織、認定農業者や援農ボランティアの育成などにより、農家の担い手を支援すると共に、農地の貸し借りの斡旋を促進し、耕作放棄地の拡大防止、担い手への農地の集積、経営規模拡大などを図ります。		営農組織、認定農業者や援農ボランティアの育成などにより、農家の担い手を支援すると共に、農地の貸し借りの斡旋を促進し、耕作放棄地の拡大防止、担い手への農地の集積、経営規模拡大などを図ります。		
関連する目標指標	樹林地を維持・保全するための施策の実施面積		該当なし		該当なし		援農ボランティアの会員数（累計）		該当なし		
令和8年度 時点での取組 （最終目標）	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とするほか、指定樹林に指定し管理費用の助成等を行うことで保全します。	目標指標の 目標値	市内に残る斜面緑地を都市緑地とすることや指定樹林に指定することで保全していきます。	目標指標の 目標値	都市緑地や市民の森の管理について市民団体や事業者などとの協働を検討します。	目標指標の 目標値	農家の担い手へのより一層の支援を実施するとともに、担い手への農地の集積をさらに活性化させます。	目標指標の 目標値	地域の農地の利用状況及び担い手の意向の把握に努め、遊休化の恐れや貸付希望のある農地については、新規参入の取り組みをはかることも担い手への集約化の推進を図ります。	目標指標の 目標値	該当なし
		(令和7年度) 226ha		該当なし	該当なし		会員数の増加				
令和5年度 年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査、指定樹林などによる保全施策を実施します。	目標指標の 目標値	市内に残る斜面緑地を都市緑地とすることや指定樹林に指定することで保全していきます。	目標指標の 目標値	都市緑地や市民の森の管理について市民団体や事業者などとの協働を検討します。	目標指標の 目標値	引き続き、援農ボランティアの育成、認定農業者の取得の推進及び、経営改善計画の策定や実施に対する助言等の支援、および、農地の貸し借りの推進やそれに対する担い手への補助など、農地の保全を図る施策を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き、農業者の農地の利用意向の把握に努め、担い手への農地の集積をはかることで、遊休農地（耕作放棄地）の解消と発生防止に努めます。	目標指標の 目標値	該当なし
		205ha		該当なし	該当なし		会員数の増加				
令和5年度 実績見込	宅地開発に伴う帰属による都市緑地を1箇所新規開設しました。指定樹林の総数は7件増加し、153件となりました。	目標指標の 実績見込値	指定樹林の総数は7件増加し、153件となりました。	目標指標の 実績見込値	一部の都市緑地や市民の森について、市民団体に清掃等の管理を委託しました。	目標指標の 実績見込値	農業経営改善計画の策定や認定申請に対する助言等を行いました。農地の貸し借りに対する担い手への補助制度の周知や申請準備を行いました。	目標指標の 実績見込値	各種調査や日々の活動など「農地等の利用の最速化の推進に関する」活動を通じて、農業者の農地の利用意向の把握に努めています。中でも、農地の利用状況調査・利用意向調査については、実際に農地に赴き、後日遊休農地（耕作放棄地）の所有者に利用意向を調査することで、対策を行っております。	目標指標の 実績見込値	該当なし
		197ha		該当なし			413人				
		当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
		最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度 年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査、指定樹林などによる保全施策を実施します。	目標指標の 目標値	市内に残る斜面緑地を都市緑地とすることや指定樹林に指定することで保全していきます。	目標指標の 目標値	都市緑地や市民の森の管理について市民団体や事業者などとの協働を検討します。	目標指標の 目標値	引き続き、援農ボランティアの育成、認定農業者の取得の推進及び、経営改善計画の策定や実施に対する助言等の支援、および、農地の貸し借りの推進やそれに対する担い手への補助など、農地の保全を図る施策を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き、農業者の農地の利用意向の把握に努め、担い手への農地の集積をはかることで、遊休農地（耕作放棄地）の解消と発生防止に努めます。	目標指標の 目標値	該当なし
		216ha		該当なし	該当なし		会員数の増加				
特記事項 （課題等）	近年、近隣からの苦情や高齢化、宅地開発による指定樹林の解除、樹木の伐採が多く見られます。高齢化等により維持管理が行き届いていない樹林等に関する苦情が多く寄せられています。		近年、近隣からの苦情や高齢化、宅地開発による指定樹林の解除、樹木の伐採が多く見られます。高齢化等により維持管理が行き届いていない樹林等に関する苦情が多く寄せられています。								

課名	農水産課		農水産課		保健体育課		農水産課		農水産課		
取組番号	5		6		7		8		9		
基本的な施策	畑地・水田の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		畑地・水田の保全と利用		
取組	農業体験の場の整備		農産物の「地産地消」の推進		学校給食での地元食材の提供等を通じた食育の推進		農産物の付加価値の向上		生物多様性に配慮した農業の推進		
具体的な取組	耕作放棄地をふるさと農園や学童農園として活用するなど、農業を体験できる場として整備し、農業への理解を深めると共に、耕作放棄地の解消を図ります。		農産物の「地産地消」を推進し、地域の「食」と「農」と「環境」を守ります。		毎月指定の旬の食材を学校給食の献立に組み入れ、「船橋産の旬の食材を食べて知る日」の設定や、船橋産食材に係る動画などを作成し、普及啓発を行います。		多様な手法を通じてPRを行い、知名度の向上やブランド化に取り組みます。		有機栽培の推進、農薬・肥料の低減といった生物多様性に配慮した農業の推進をはかります。		
関連する目標指標	ふるさと農園区画数		該当なし		地場産物の食材を活用した「食に関する指導」の授業を実施した学校の割合		該当なし		該当なし		
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目標値		実施したイベントの回数等表面的なものにとらわれず、より費用対効果の高いイベント等積極的にを行い、市民への船橋ブランド野菜のさらなる認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	①各校の栄養教諭・学校栄養職員が、船橋産食材に対する知識や理解を深めることができるよう生産者訪問、研修会等を実施します。また、学んだことを食育たよりや献立表、一ロメモなどの媒体を通じて児童生徒・保護者へ周知をします。 ②農水産課や学校給食青果部会と連携し、より実態に即した「船橋産の旬の食材の一年」を作成するとともに、「船橋産の旬の食材を食べて知る日」の一層の活用を図ります。 ③「食に関する指導」の授業を行い、児童生徒へ一層の定着を図ります。	目標指標の 目標値	実施したイベントの回数等表面的なものにとらわれず、より費用対効果の高いイベント等積極的にを行い、船橋ブランド野菜のさらなる認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	継続して周知に努め、生物多様性に配慮した農業のさらなる推進をはかります。	目標指標の 目標値	
	1,700区画	該当なし	該当なし	80%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値		引き続き、プレスイベント等をおこないメディアを通して市民へ船橋ブランド野菜の認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	「船橋産の旬の食材を食べて知る日」の一層の活用を図ります。	目標指標の 目標値	引き続き、プレスイベント等をおこないメディアを通して船橋ブランド野菜の認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	引き続き、定期的にほ場の土壌分析を行い、肥料を必要量にするよう配慮に努めます。 環境にやさしい農業や、有機肥料などについても推進します。有機農業推進に関するパンフレットを配架し、周知に努めます。	目標指標の 目標値	
	1,375区画	該当なし	該当なし	71%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値		プレスイベント等で市民へ船橋ブランド野菜の認知度向上に努めました。	目標指標の 実績見込値	千葉県教育研究会船橋支会学校給食部会の研究主題を「地場産物を大切に作る児童・生徒の育成」とし、地元食材を取り扱う食育について、市内の栄養士と情報共有をし食育推進の刺激をもらう機会が増えました。 ともに話し合うことで、理解が深まり、他校の取り組みに影響を受けたりし、さまざまな教科と関連させた「船橋産の旬の食材を食べて知る日」が行われました。	目標指標の 実績見込値	プレスイベント等で市民へ船橋ブランド野菜の認知度向上に努めました。	目標指標の 実績見込値	定期的にほ場の土壌分析を行い、肥料を必要量にするよう配慮に努めました。 環境にやさしい農業や、有機肥料などについても推進しています。有機農業推進に関するパンフレットを配架し、周知に努めました。	目標指標の 実績見込値	
	698区画	該当なし	該当なし	73.5%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	
	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値		引き続き、プレスイベント等をおこないメディアを通して市民へ船橋ブランド野菜の認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	地場産物を題材とした「食に関する指導」の授業を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き、プレスイベント等をおこないメディアを通して船橋ブランド野菜の認知度向上に努めます。	目標指標の 目標値	引き続き、定期的にほ場の土壌分析を行い、肥料を必要量にするよう配慮に努めます。 環境にやさしい農業や、有機肥料などについても推進します。有機農業推進に関するパンフレットを配架し、周知に努めます。	目標指標の 目標値	
	1,482区画	該当なし	該当なし	76%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
特記事項 (課題等)											

課名	環境政策課		下水道河川管理課		環境政策課		商工振興課		商工振興課			
取組番号	10		11		12		12		13			
基本的な施策	畑地・水田の保全と利用		草地の保全と利用		干潟・浅海域の保全と利用		干潟・浅海域の保全と利用		干潟・浅海域の保全と利用			
取組	遊休農地（谷津田等）における自然環境価値の検討		河川の清掃・草刈		清掃活動の継続的な実施		清掃活動の継続的な実施		干潟の恵みを活用した地域の活性化			
具体的な取組	遊休農地の円滑な再利用及び市の生物多様性の向上に資する遊休農地の利用方法について、水質浄化や治水などのグリーンインフラの視点を踏まえて検討し、地域の谷津田の状況を把握し、今後の方向性を取りまとめます。		河川の清掃・草刈を行い、清潔で快適な空間づくりに努めます。また、管理にあたっては、周辺住民などと協力して実施する仕組みや、管理のための支援を検討します。		清掃活動の継続的な実施により、ごみのない清潔な環境を維持します。		清掃活動の継続的な実施により、ごみのない清潔な環境を維持します。		漁業や観光など、干潟のさまざまな恵みを活用し、地域の活性化につなげます。			
関連する目標指標	該当なし		該当なし		三番瀬クリーンアップ参加延人数		該当なし		潮干狩り入場者数			
令和8年度 時点での取組 （最終目標）	目標指標の 目標値	市管理の河川について清掃、草刈を行っていきま。また、管理の仕組みについての検討を継続します。	目標指標の 目標値	当該なし	目標指標の 目標値	広報活動の拡大と清掃活動とともに実施する環境イベント・展示の充実により、ふなばし三番瀬クリーンアップへの参加人数を毎年度1,000人以上となるように図ります。	目標指標の 目標値	人工海浜の管理業務の一環として定期的な清掃を行います。	目標指標の 目標値	「ふなばし朝市」や催事において干潟で獲れるアサリ、ホンビノス貝、海苔、水産加工品等を販売すると共に、潮干狩りを実施し来場者を確保し地域活性化を図ります。	目標指標の 目標値	維持
	該当なし	当該なし	当該なし	当該なし	1,000人以上	当該なし	当該なし	当該なし	当該なし	維持		
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	他市の有休農地に係る事例の調査、令和6年度からの自然環境調査へ遊休農地（主に谷津田）に関する調査を取り入れることについて検討します。	目標指標の 目標値	市管理の河川について清掃、草刈を行っていきま。	目標指標の 目標値	広報活動と環境イベント・展示の充実を通して、参加人数のさらなる増加を目指します。	目標指標の 目標値	人工海浜の管理業務の一環として定期的な清掃を行います。	目標指標の 目標値	「ふなばし朝市」や催事において干潟で獲れるアサリ、ホンビノス貝、海苔、水産加工品等を販売すると共に、潮干狩りを実施し来場者を確保し地域活性化を図ります。	目標指標の 目標値	維持
	該当なし	当該なし	当該なし	当該なし	700人	当該なし	当該なし	当該なし	当該なし	維持		
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	他市の有休農地に係る事例の調査を行うとともに、自然環境調査への谷津田に関する調査の組み入れの検討・谷津田を含めた自然を活用した防災・減災に関する地域のポテンシャルの整理を進めた。	目標指標の 実績見込値	市管理の河川について清掃、草刈を行いました。	目標指標の 実績見込値	これまでの市内小学校及び公共施設へのチラシの配布に加え、市内中学校にも配布し参加人数の増加に寄与するよう取り組みを行いました。令和5年度の目標値よりやや下回る実績値となりましたが、おおよそ予定通りの実施状況になりました。	目標指標の 実績見込値	ふなばし三番瀬海浜公園前人工海浜管理業務の一環として、（公財）船橋市公園協会が干潟の清掃を行いました。	目標指標の 実績見込値	「ふなばし朝市」や催事において干潟で獲れるアサリ、ホンビノス貝、海苔、水産加工品等を販売すると共に、潮干狩りを実施し来場者を確保し地域活性化を図りました。	目標指標の 実績見込値	48,540人
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	C
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	自然環境調査における有休農地（主に谷津田）に関する調査を実施します。	目標指標の 目標値	市管理の河川について清掃、草刈を行っていきま。	目標指標の 目標値	広報活動と環境イベント・展示の充実を通して、参加人数のさらなる増加を目指します。	目標指標の 目標値	人工海浜の管理業務の一環として定期的な清掃を行います。	目標指標の 目標値	「ふなばし朝市」や催事において干潟で獲れるアサリ、ホンビノス貝、海苔、水産加工品等を販売すると共に、潮干狩りを実施し来場者を確保し地域活性化を図ります。	目標指標の 目標値	維持
	該当なし	当該なし	当該なし	当該なし	800人	当該なし	当該なし	当該なし	当該なし	維持		
特記事項 （課題等）									潮干狩り開催時は周辺道路に大渋滞が発生しており警察や周辺企業から改善を求められています。			

課名	農水産課	環境政策課	商工振興課	農水産課	環境政策課						
取組番号	13	14	14	14	15						
基本的な施策	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用						
取組	干潟の恵みを活用した地域の活性化	利用ルールの啓発の推進	利用ルールの啓発の推進	利用ルールの啓発の推進	三番瀬のラムサール条約登録						
具体的な取組	漁業や観光業など、干潟のさまざまな恵みを活用し、地域の活性化につなげます。	過度の利用や自然への過大な負荷を避けるため確立した利用ルールについて、県、近隣自治体、関係機関と連携して、周知啓発を推進します。	過度の利用や自然への過大な負荷を避けるため確立した利用ルールについて、県、近隣自治体、関係機関と連携して、周知啓発を推進します。	過度の利用や自然への過大な負荷を避けるため確立した利用ルールについて、県、近隣自治体、関係機関と連携して、周知啓発を推進します。	三番瀬のラムサール条約登録をめざし、関係団体（漁業者・市民を含む）と連携をはかりながら情報収集及び取組の推進体制づくりを行います。						
関連する目標指標	漁業体験・講座の参加者数	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし						
令和8年度時点での取組（最終目標）	船橋産水産物のPRの実施により認知度が上がってきているが、さらに高めるためのイベント等を積極的にを行います。	目標指標の目標値	三番瀬に対する関心と理解を深め、三番瀬の保全を図ることを目的とし、ふなばし三番瀬海浜公園において、ふなばし三番瀬海浜公園において、ふなばし三番瀬クリーンアップを実施します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップとオンラインワークショップを併行して開催し、三番瀬に対する普及啓発を行い、三番瀬に対する普及啓発を通じて、ルールを守り三番瀬を利用するという意識の向上につなげます。	目標指標の目標値	安全対策のための看板に加え、平成30年3月より公園内に行政指導指針の策定に基づく「利用者の遵守事項」をまとめた「海のルールを守りましょう」などの看板を設置すると共に、利用者への啓発を図ります。	目標指標の目標値	看板での啓発活動の他、漁場への密漁防止のための監視も実施していますが、密漁者はまだいるとの報告もあるため、さらに啓発や監視等を実施していきます。	目標指標の目標値	ラムサール条約登録を目指し、三番瀬の再生に係る共通の話題について、県と地元4市が連携・協力して取り組んでいくために、適宜情報交換を行い、取り組みを進めていきます。	目標指標の目標値	該当なし
		850人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度年度計画	引き続き、漁業体験・講座及び直売所・移動販売車による船橋産水産物のPRを実施します。	目標指標の目標値	三番瀬に対する関心と理解を深め、三番瀬の保全を図ることを目的とし、ふなばし三番瀬海浜公園において、ふなばし三番瀬クリーンアップを実施します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップとオンラインワークショップを併行して開催し、三番瀬に対する普及啓発を行い、三番瀬に対する普及啓発を通じて、ルールを守り三番瀬を利用するという意識の向上につなげます。	目標指標の目標値	安全対策のための看板に加え、平成30年3月より公園内に行政指導指針の策定に基づく「利用者の遵守事項」をまとめた「海のルールを守りましょう」などの看板を設置すると共に、利用者への啓発を図ります。	目標指標の目標値	引き続き、ふなばし三番瀬海浜公園沖にある船橋市漁業協同組合の漁業種内の漁場について、公園内での啓発看板の設置や漁場への密漁監視活動や広報紙・ホームページ等でルールを守るよう啓発します。	目標指標の目標値	三番瀬の再生に係る共通の話題について、地元4市で、所管施設にて情報交換を行い、今後の連携した取組を検討します。	目標指標の目標値	該当なし
		679人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度実績見込	漁業体験・講座と直売所による船橋産水産物のPRを実施することができました。	目標指標の実績見込値	三番瀬に対する関心と理解を深め、三番瀬の保全を図ることを目的とし、ふなばし三番瀬海浜公園において、ふなばし三番瀬クリーンアップを実施しました。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップとオンラインワークショップを併行して開催し、三番瀬に対する普及啓発を行い、三番瀬に対する普及啓発を通じて、ルールを守り三番瀬を利用するという意識の向上につなげました。	目標指標の実績見込値	安全対策のための看板に加え、平成30年3月より公園内に行政指導指針の策定に基づく「利用者の遵守事項」をまとめた「海のルールを守りましょう」などの看板を設置すると共に、利用者への啓発を図りました。	目標指標の実績見込値	ふなばし三番瀬海浜公園沖にある船橋市漁業協同組合の漁業種内の漁場について、公園内での啓発看板の設置や漁場への密漁監視活動や広報紙・ホームページ等でルールを守るよう啓発しました。	目標指標の実績見込値	地元4市でふなばし三番瀬環境学習館にて、ラムサール条約登録に関する現在の考え方等について意見交換や情報共有を行いました。また、県主催の三番瀬ミーティングに出席しました。	目標指標の実績見込値	該当なし
		557人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
		当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度年度計画	引き続き、漁業体験・講座及び直売所・移動販売車による船橋産水産物のPRを実施します。	目標指標の目標値	三番瀬に対する関心と理解を深め、三番瀬の保全を図ることを目的とし、ふなばし三番瀬海浜公園において、ふなばし三番瀬クリーンアップを実施します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップとオンラインワークショップを併行して開催し、三番瀬に対する普及啓発を行い、三番瀬に対する普及啓発を通じて、ルールを守り三番瀬を利用するという意識の向上につなげます。	目標指標の目標値	安全対策のための看板に加え、平成30年3月より公園内に行政指導指針の策定に基づく「利用者の遵守事項」をまとめた「海のルールを守りましょう」などの看板を設置すると共に、利用者への啓発を図ります。	目標指標の目標値	引き続き、ふなばし三番瀬海浜公園沖にある船橋市漁業協同組合の漁業種内の漁場について、公園内での啓発看板の設置や漁場への密漁監視活動や広報紙・ホームページ等でルールを守るよう啓発します。	目標指標の目標値	三番瀬の再生に係る共通の話題について、県と地元4市で情報共有を行うとともに他市の施設紹介を相互に行うなどの連携した普及啓発を行います。	目標指標の目標値	該当なし
		735人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
特記事項（課題等）					行政指導指針に強制力がなく条例化も馴染まないこととされ、増加する迷惑行為への対応に苦慮しているため、千葉県、船橋市、市川市、関係機関との連携を深めて啓発を推進する必要があります。						

課名	環境政策課	環境保全課	農水産課	環境保全課	環境保全課						
取組番号	16	16	16	17	17						
基本的な施策	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用						
取組	漁場の再生に向けた関係機関との連携	漁場の再生に向けた関係機関との連携	漁場の再生に向けた関係機関との連携	干潟・浅海域への流入水質の改善	干潟・浅海域への流入水質の改善						
具体的な取組	千葉県、近隣自治体および漁業関係者と連携し、青潮などの対策について検討します。	千葉県、近隣自治体および漁業関係者と連携し、青潮などの対策について検討します。	千葉県、近隣自治体および漁業関係者と連携し、青潮などの対策について検討します。	公共下水道の整備や適切な浄化槽の設置ならびに維持管理の指導・啓発、水質汚濁防止法等に基づく指導などを推進することにより、干潟・浅海域への流入水質を改善し、汚濁負荷を低減させます。	公共下水道の整備や適切な浄化槽の設置ならびに維持管理の指導・啓発、水質汚濁防止法等に基づく指導などを推進することにより、干潟・浅海域への流入水質を改善し、汚濁負荷を低減させます。						
関連する目標指標	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		高度処理型合併処理浄化槽の普及率		
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	三番瀬の再生については、近隣市による情報共有・連携した普及啓発などを通して実施します。 その他河川や印旛沼に係る取組について適宜様々な主体と連携して取り組みます。	目標指標の 目標値	東京湾の水質を良くするために、東京都・神奈川県・千葉県を含めた合計26の近隣自治体で構成する東京湾岸自治体環境保全会議にて、継続して情報共有や水質浄化に対する取り組みを行います。	目標指標の 目標値	近隣市と近隣漁協とともに漁場の再生に向けた取り組みを実施します。	目標指標の 目標値	・水質汚濁防止法及び船舶市環境保全条例の特定事業場へ立入を行い排水の検査を実施します。 ・排水基準を超過した事業場については指導を行い、水質の改善を図ります。	目標指標の 目標値	・船橋市合併処理浄化槽設置事業補助金交付要綱に基づき下水道事業計画区域外において単独処理浄化槽から高度処理型合併処理浄化槽への転換設置する者を対象に補助金を交付します。 ・船橋市宅地開発事業に関する要綱に基づく事前協議において下水道未供用区域において高度処理型合併処理浄化槽を設置するよう指導します。 ・浄化槽法第7条及び第11条検査の実施について検査機関である(公社)千葉県浄化槽検査センターと連携して受検動員を実施します。	目標指標の 目標値	50%
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	50%	
令和5年度 年度計画	三番瀬の再生に係る共通の話題について、地元4市で、所管施設にて情報交換を行い、今後の連携した取組を検討します。	目標指標の 目標値	東京湾の水質を良くするために、東京都・神奈川県・千葉県を含めた合計26の近隣自治体で構成する東京湾岸自治体環境保全会議にて、継続して情報共有や水質浄化に対する取り組みを行います。	目標指標の 目標値	引き続き、県・近隣市と連携し貧酸素水塊対策検討会を実施します。	目標指標の 目標値	・特定事業場への立入検査を実施します。 ・基準超過事業場への指導を行います。	目標指標の 目標値	・さらに高度に栄養塩類を処理できる浄化槽への補助拡充を行います。 ・下水道未供用区域に対し高度処理型合併浄化槽の設置を指導します。 ・浄化槽法第7条及び第11条検査の受検動員文の送付を行います。	目標指標の 目標値	40%
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	40%	
令和5年度 実績見込	地元4市でふなばし三番瀬環境学習部にて、ラムサール条約登録に関する現在の考え方等について意見交換や情報共有を行いました。 また、県主催の三番瀬ミーティングに出席しました。	目標指標の 実績見込値	・東京湾岸自治体環境保全会議の構成員対象の研修会により知見を深めました。 ・第9次総量削減基本方針に生物多様性・生物生産性の視点が追加されたことに伴い、生物多様性の維持等の機能を有する藻場・干潟等の保全や創出について、従来の青潮対策と併せて国等へ要請を行いました。	目標指標の 実績見込値	県が主催する検討会が実施されませんでした。	目標指標の 実績見込値	・有害物質を取り扱う事業場や、排水量の多い工場などを重点的に排水の検査を実施しました。 ・排水基準を超過した事業場に対して指導を行い、設備等の改善をはかり、水質の改善を図りました。	目標指標の 実績見込値	・高度処理型合併処理浄化槽転換補助金交付件数は5件でした。 ・下水道未供用区域に対し高度処理型合併浄化槽の設置を指導しました。 ・浄化槽法第7条及び第11条検査の受検動員文の送付は(7条 400件 11条310件)でした。	目標指標の 実績見込値	33%
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	C	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	
	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	
令和6年度 年度計画	三番瀬の再生に係る共通の話題について、県と地元4市で情報共有を行うとともに他市の施設紹介を相互に行うなどの連携した普及啓発を行います。	目標指標の 目標値	東京湾の水質を良くするために、東京都・神奈川県・千葉県を含めた合計26の近隣自治体で構成する東京湾岸自治体環境保全会議にて、継続して情報共有や水質浄化に対する取り組みを行います。	目標指標の 目標値	引き続き、県・近隣市と連携し貧酸素水塊対策検討会を実施します。	目標指標の 目標値	・特定事業場への立入検査を実施します。 ・基準超過事業場への指導を行います。	目標指標の 目標値	・さらに高度に栄養塩類を処理できる浄化槽への補助拡充を行います。 ・下水道未供用区域に対し高度処理型合併浄化槽の設置を指導します。 ・浄化槽法第7条及び第11条検査の受検動員文の送付を行います。	目標指標の 目標値	45%
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	45%	
特記事項 (課題等)											

課名	下水道河川計画課	下水道建設課	下水道施設課	下水道河川計画課	河川整備課						
取組番号	17	17	17	18	18						
基本的な施策	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	干潟・浅海域の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用						
取組	干潟・浅海域への流入水質の改善	干潟・浅海域への流入水質の改善	干潟・浅海域への流入水質の改善	自然を活かした水辺の創出と利用の推進	自然を活かした水辺の創出と利用の推進						
具体的な取組	公共下水道の整備や適切な浄化槽の設置ならびに維持管理の指導・啓発、水質汚濁防止法等に基づく指導などを推進することにより、干潟・浅海域への流入水質を改善し、汚濁負荷を低減させます。	公共下水道の整備や適切な浄化槽の設置ならびに維持管理の指導・啓発、水質汚濁防止法等に基づく指導などを推進することにより、干潟・浅海域への流入水質を改善し、汚濁負荷を低減させます。	公共下水道の整備や適切な浄化槽の設置ならびに維持管理の指導・啓発、水質汚濁防止法等に基づく指導などを推進することにより、干潟・浅海域への流入水質を改善し、汚濁負荷を低減させます。	河川改修にあたっては、散策路・管理用通路の整備や人が水辺に近づきやすい河岸の法面整備など親水性にも配慮した整備を進めます。また、水辺でのレクリエーション活動を広報紙などに掲載することにより、水辺としての利用を推進します。	河川改修にあたっては、散策路・管理用通路の整備や人が水辺に近づきやすい河岸の法面整備など親水性にも配慮した整備を進めます。また、水辺でのレクリエーション活動を広報紙などに掲載することにより、水辺としての利用を推進します。						
関連する目標指標	公共下水道普及率		該当なし	該当なし	水辺空間の整備箇所数						
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	計画的に公共下水道の整備を行い、令和6年度には目標の公共下水道普及率95%を達成します。	目標指標の 目標値	令和6年度末にむけては、市街化区域における下水道を含む汚水処理設備構成のための整備拡充を断行し、以て市街化調整区域の一部に整備を拡げていく予定です。	目標指標の 目標値	下水道処理場への流入水増加や設備の老朽化により水質維持が年々難しくなっていくなかで、放流水質の目標基準を遵守基準より厳しく設定し、適切な施設整備や維持管理に継続して努めていくことで、放流水質を安定的に維持していきます。	目標指標の 目標値	各流域（海老川・真間川・印旛沼）において、千葉県が作成した流域マップ等を配布するなど、各流域の取組について啓発活動を行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川改修事業の用地買収、橋樑、橋梁架設設計委託及び河道改修、橋梁架設工事を実施します。	目標指標の 目標値	5箇所
	令和6年度 95%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	5箇所	
令和5年度 年度計画	公共下水道の整備を進めます。	目標指標の 目標値	生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図るとともに、汚水処理の拡充を図るため、市街化区域の管渠の整備を進めます。（日の出・二和東・馬込・藤原地区等）	目標指標の 目標値	老朽化した施設の更新や適切な維持管理を継続し、放流水質を維持します。	目標指標の 目標値	窓口やイベントにおいて、各流域の取組について啓発活動を行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川の用地買収、工事を実施します。	目標指標の 目標値	1箇所
	普及率の向上	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1箇所	
令和5年度 実績見込	公共下水道の整備を進めました。 (公共下水道普及率算定中のため、進捗状況評価は未評価です)	目標指標の 実績見込値	各年度末における市の人口に対する下水道整備人口の比率を示す普及率は、令和2年度90.0%、令和3年度90.4%、令和4年度90.9%と順調に進んでいます。	目標指標の 実績見込値	老朽化した施設の更新や適切な維持管理により、目標基準を概ね達成できる見込みとなり、放流水質が安定的に維持できています。	目標指標の 実績見込値	窓口やイベントにおいて、各流域の取組について啓発活動を行いました。	目標指標の 実績見込値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁架設設計委託、工事用道路整備工事を実施しました。	目標指標の 実績見込値	1箇所
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	—	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	
	最終目標に対する進捗状況（見込）	—	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	
令和6年度 年度計画	公共下水道の整備を進めます。	目標指標の 目標値	生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図るとともに、汚水処理の拡充を図るため、市街化区域の管渠の整備を進めます。（二和東・馬込・藤原・丸山地区等）	目標指標の 目標値	老朽化した施設の更新や適切な維持管理を継続し、放流水質を維持します。	目標指標の 目標値	窓口やイベントにおいて、各流域の取組について啓発活動を行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁架設工事を実施します。	目標指標の 目標値	1箇所
	95%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1箇所	
特記事項 (課題等)	国からの補助金が要望通りに交付されません。下水道事業は、社会資本整備総合交付金（国費）に因るところが大きいため、効率的な事業の執行が必要です。						各流域において、均等な啓発活動の取組を検討する必要があります。				

課名	環境政策課	環境保全課	環境保全課	道路維持課	下水道総務課					
取組番号	19	19	20	20	20					
基本的な施策	河川の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用					
取組	水辺空間の保全のための意識のさらなる向上	水辺空間の保全のための意識のさらなる向上	排水の対策と水質汚濁状況の監視	排水の対策と水質汚濁状況の監視	排水の対策と水質汚濁状況の監視					
具体的な取組	水辺での学習活動など、水辺の利用を通じて水環境への関心を高め、水辺空間の保全のためのさらなる意識の向上を図ります。	水辺での学習活動など、水辺の利用を通じて水環境への関心を高め、水辺空間の保全のためのさらなる意識の向上を図ります。	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設等の整備などを通じ、排水への対策を実施します。	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設等の整備などを通じ、排水への対策を実施します。	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設等の整備などを通じ、排水への対策を実施します。					
関連する目標指標	該当なし		該当なし	高度処理型合併処理浄化槽の普及率	該当なし	該当なし				
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目録値	海老川や溝港のある河口部などで、様々な主体によって開催されている観水まつりなどのイベントの機会に、市内を流れる河川に関心を持ってもらい、水質や生態系が良好に保たれるよう、啓発を実施します。 また、まちづくり出前講座を活用した授業を実施します。	目標指標の 目録値	浄化槽法第7条及び第11条検査の実施について検査機関である(公社)千葉県浄化槽検査センターと連携して受検動員を実施します。	目標指標の 目録値	健全な水循環系の再生を図るため、土地の保水機能を高める透水性舗装を実施していきます。 計画年度から年度ごとに実施を重ね、令和8年度には透水性舗装の整備実績が累計156,800㎡を達成することを目標にします。 今後も透水性舗装の整備事業を進めていきます。	目標指標の 目録値	下水道法に基づき特定事業場等に立入検査を実施します(届出状況の確認、排水水質検査)。また、検査結果に基づく指導を実施します。	目標指標の 目録値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	50%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 年度計画	目標指標の 目録値	・イベント時に展示物の掲示と説明、啓発物資の配布により広く認識が深まるよう啓発を行います。 ・まちづくり出前講座による授業を実施します。	目標指標の 目録値	浄化槽法第7条及び11条検査の受検動員文の送付を行います。	目標指標の 目録値	歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施し、累計139,600㎡の透水性舗装の整備を行います。	目標指標の 目録値	下水道法に基づき特定事業場等に立入検査を実施します(届出状況の確認、排水水質検査)。また、検査結果に基づく指導を実施します。	目標指標の 目録値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	40%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	・ふなばし三番瀬海浜公園での環境フェア、三番瀬クリーンアップにてブースを出展しました。 ・海老川沿いで開催されるイベントにブース出展し、水質について啓発しました。	目標指標の 実績見込値	浄化槽法第7条及び11条検査の受検動員文の送付は(7条 400件 11条310件)でした。	目標指標の 実績見込値	歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施し、累計14,105.7㎡の透水性舗装の整備を行いました。	目標指標の 実績見込値	下水道法に基づき延べ52件の排水水質調査とその結果に基づく指導を実施しました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	A	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	A	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B
	最終目標に対する進捗状況(見込)	A	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B
	総利用者数は、55,700人が見込まれます。(目標人数：51,700人)	該当なし	該当なし	該当なし	33%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
令和6年度 年度計画	目標指標の 目録値	・イベント時に展示物の掲示と説明、啓発物資の配布により広く認識が深まるよう啓発を行います。 ・まちづくり出前講座による授業を実施します。	目標指標の 目録値	浄化槽法第7条及び11条検査の受検動員文の送付を行います。	目標指標の 目録値	歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施し、累計143,900㎡の透水性舗装の整備を行います。	目標指標の 目録値	下水道法に基づき特定事業場等に立入検査を実施します(届出状況の確認、排水水質検査)。また、検査結果に基づく指導を実施します。	目標指標の 目録値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	45%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
特記事項 (課題等)	屋外のイベントにおいては、悪天候時の対応が課題です。中高生やご年配の利用を増やし、様々な世代に環境保全意識の向上を目指します。			施策の実施可能な箇所が減少していることから、目標値を設定して進捗の管理を行うことが困難になっています。						

課名	下水道河川計画課	下水道建設課	河川整備課	環境保全課	公園緑地課						
取組番号	20	20	20	21	22						
基本的な施策	河川の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用	河川の保全と利用	公園・緑地の整備						
取組	排水の対策と水質汚濁状況の監視	排水の対策と水質汚濁状況の監視	排水の対策と水質汚濁状況の監視	排水の対策と水質汚濁状況の監視	公園・緑地の計画的な整備・管理						
具体的な取組	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設の整備などを通じ、排水への対策を実施します。	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設の整備などを通じ、排水への対策を実施します。	公共下水道整備事業、浄化槽の適切な維持管理の周知、事業所への指導や雨水が直接河川に流れ込まないような雨水浸透施設の整備などを通じ、排水への対策を実施します。	水質事故への対応、水質汚濁状況の監視を行います。また、水質汚濁防止法に基づく指導などにより、水質の改善をはかります。	公園・緑地の計画的な整備に努めます。整備にあたっては、積極的な緑土種の利用に努め、地域の野生の生き物が生息・生育できる空間の確保にも配慮します。また、管理に当たっては、市民の意向をふまえた身近な公園づくり、町会委託制度の充実などにより、市民参加による公園管理について検討します。						
関連する目標指標	公共下水道普及率		該当なし	多自然川づくり改修延長	排水規制に係る立入検査実施率	都市公園の総面積					
令和8年度時点での取組(最終目標)	計画的に公共下水道の整備を行い、目標の公共下水道普及率を達成します。	目標指標の目標値	令和6年度末にむけては、市街化区域における下水道を含む汚水処理設備構成のための整備拡充を続け、以降も市街化調整区域の一部に整備を拡げいく予定です。	目標指標の目標値	準用河川駒込川改修事業の用地買収、橋管、橋梁実施設計委託及び河道改修、橋梁架替工事を実施します。	目標指標の目標値	・河川15地点、海城4地点で水質測定を実施します。 ・水質汚濁防止法及び船橋市環境保全条例の特定事業場へ立入を行い排水の検査を実施します。 ・排水基準を超過した事業場については指導を行い、水質の改善を図ります。	公園・緑地の計画的な整備を進めることで、都市公園の総面積を増加させます。	目標指標の目標値	(令和7年度) 231ha	
		令和6年度 95%	該当なし	6,560m	55%						
令和5年度年度計画	公共下水道の整備を進めます。	目標指標の目標値	生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図るとともに、汚水処理の拡充を図るため、市街化区域の管渠の整備を進めます。(日の出・二和東・馬込・藤原地区等)	目標指標の目標値	準用河川駒込川の用地買収、工事を実施します。	目標指標の目標値	・公共用水域水質測定を実施します。 ・特定事業場への立入検査を実施します。 ・基準超過事業場への指導を行います。	目標指標の目標値	新たな公園用地や既存の借地公園について買収を行うほか、既存公園の拡張工事を行います。 また、公園管理については町会等への委託を推進していきます。	目標指標の目標値	223ha
		普及率の向上	該当なし	5,110m	52%						
令和5年度実績見込	公共下水道の整備を進めました。(公共下水道普及率算定中のため、進捗状況評価は未評価です)	目標指標の実績見込値	各年度末における市の人口に対する下水道整備人口の比率を示す普及率は、令和2年度90.0%、令和3年度90.4%、令和4年度90.9%と順調に進んでいます。	目標指標の実績見込値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁実施設計委託、工事用道路整備工事を実施しました。	目標指標の実績見込値	・公共用水域水質測定を実施しました。 ・有害物質を取り扱う事業場や、排水量の多い工場などを重点的に排水の検査を実施しました。 ・排水基準を超過した事業場に対して指導を行い、設備等の改善をはかり、水質の改善をはかりました。	目標指標の実績見込値	宅地開発に伴う帰属等により都市公園を14箇所新規開設しました。公園清掃を町会等の団体へ334箇所委託しました。	目標指標の実績見込値	220ha
		算定中	該当なし	5,110m	34%						
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	—	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	C	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	C	
	最終目標に対する進捗状況(見込)	—	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	
令和6年度年度計画	公共下水道の整備を進めます。	目標指標の目標値	生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図るとともに、汚水処理の拡充を図るため、市街化区域の管渠の整備を進めます。(二和東・馬込・藤原・丸山地区等)	目標指標の目標値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁架替工事を実施します。	目標指標の目標値	・公共用水域水質測定を実施します。 ・特定事業場への立入検査を実施します。 ・基準超過事業場への指導を行います。	目標指標の目標値	新たな公園適地を模索するほか、公園管理に当たって地域住民に愛着心を持っていただくため、町会等への委託を推進していきます。	目標指標の目標値	227ha
		95%	該当なし	5,190m	53%						
特記事項(課題等)			国からの補助金が要望通りに交付されません。下水道事業は、社会資本整備総合交付金(国費)に因るところが大きいので、効率的な事業の執行が必要です。								

課名	公園緑地課	公園緑地課	環境政策課	公園緑地課	政策企画課					
取組番号	23	24	25	25	26					
基本的な施策	公園・緑地の整備	公園・緑地の整備	公園・緑地の整備	公園・緑地の整備	公園・緑地の整備					
取組	条例に基づく緑地の確保	市民の森などの利用推進	水辺空間・緑地空間の広域的な整備	水辺空間・緑地空間の広域的な整備	広域的な整備に向けての関係機関との調整					
具体的な取組	「船橋市緑の保存と緑化の推進に関する条例」や「船橋市環境共生まちづくり条例」などに基づく緑地の確保に努めます。	市民の森などについて、市民への周知をはかり、利用を推進します。	水（水辺空間）と緑（緑地空間）のネットワーク化を推進し、生態系における相互作用に配慮しながら、動植物の生態・生育環境の保全に努めます。ネットワーク化にあたっては、これらをつなぐ遊歩道の整備についても併せて検討を進めます。	水（水辺空間）と緑（緑地空間）のネットワーク化を推進し、生態系における相互作用に配慮しながら、動植物の生態・生育環境の保全に努めます。ネットワーク化にあたっては、これらをつなぐ遊歩道の整備についても併せて検討を進めます。	水辺空間・緑地空間の広域的な整備に向けて、県などとの調整・検討を進めます。					
関連する目標指標	該当なし		該当なし	該当なし	該当なし					
令和8年度 時点での取組 （最終目標）	開発時に条例に基づいて公園・緑地の確保について指導を行います。	目標指標の 目標値	ホームページに市民の森に関する情報を提供し、利用を促進します。	目標指標の 目標値	機会に応じて、地域の野生動植物の生態環境に配慮するよう関係各課と連携するとともに自然環境調査と併せて生態系ネットワークマップを作成します。	目標指標の 目標値	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とします。	目標指標の 目標値	平成13年度に策定された基本構想をもとに海老川調節池上部利用について、県と協議します。	目標指標の 目標値
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 年度計画	開発時に条例に基づいて公園・緑地の確保について指導を行います。	目標指標の 目標値	ホームページに市民の森に関する情報を提供し、利用を促進します。	目標指標の 目標値	機会に応じて、野生動植物の生態環境の保全に関する庁内連携を行うとともに自然環境調査の方法等を決定し、予算措置等の必要な準備を行います。	目標指標の 目標値	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とします。	目標指標の 目標値	海老川調節池上部利用に係る役割分担・費用負担割合・工程について、県と協議します。	目標指標の 目標値
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 実績見込	緑化協定を以下のとおり行いました。 件数：70件 緑地面積：26,994.13㎡ 植栽本数：65,341本	目標指標の 実績見込値	ホームページに市民の森に関する情報を提供しています。	目標指標の 実績見込値	野生動植物の広域的な生態環境の保全に関する庁内連携については具体的な機会はありませんでしたが、生態系ネットワークマップ作成を含めた自然環境調査の方法等の方向性を決定し、予算措置等の必要な準備を行いました。	目標指標の 実績見込値	宅地開発に伴う帰属による都市緑地を1箇所新規開設しました。	目標指標の 実績見込値	海老川調節池上部利用に係る役割分担・費用負担割合・工程について、県と協議しました。協議の結果、引き続き協議することとなりました。	目標指標の 実績見込値
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度 年度計画	開発時に条例に基づいて公園・緑地の確保について指導を行います。	目標指標の 目標値	ホームページに市民の森に関する情報を提供し、利用を促進します。	目標指標の 目標値	機会に応じて、野生動植物の生態環境の保全に関する庁内連携を行うとともに自然環境調査を実施します。	目標指標の 目標値	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とします。	目標指標の 目標値	海老川調節池上部利用に係る役割分担・費用負担割合・工程について、県と協議します。	目標指標の 目標値
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
特記事項 （課題等）	協定の締結後、土地売買等により継承が発生した場合、事業者間で協定内容が引き継ぎされない場合があります。	借地の地権者の高齢化などにより、買取要望に対応する必要があります。	関係各課と情報共有等の機会が多いため、その機会を逃さないように努めます。							

課名	環境政策課		公園緑地課		河川整備課		環境政策課		公園緑地課	
取組番号	26		27		27		28		29	
基本的な施策	公園・緑地の整備		公園・緑地の整備		公園・緑地の整備		公園・緑地の整備		風致地区の維持・保全	
取組	広域的な整備に向けての関係機関との調整		散歩道や親水空間の整備		散歩道や親水空間の整備		生物多様性保全に資する民有緑地の認定を見据えた取組の推進		風致地区の維持・保全	
具体的な取組	水辺空間・緑地空間の広域的な整備に向けて、県などとの調整・検討を進めます。		河川や海の特徴を活かした散歩道や親水空間の整備を進め、水辺とふれあえる場を増やします。		河川や海の特徴を活かした散歩道や親水空間の整備を進め、水辺とふれあえる場を増やします。		国が進めるOECM認定の検討もふまえた生物多様性保全に資する民有緑地の把握に努めます。		船橋市風致地区条例への理解が浸透するよう、周知を継続します。	
関連する目標指標	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	機会を捉えて、水辺空間・緑地空間の広域的な整備に向けて、県などとの調整・検討を進めます。	目標指標の 目標値	長津川調節地やらなばし三番瀬海浜公園の維持管理について関係部署と調整しつつ適正に行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川改修事業の用地買収、橋管・橋梁実施設計委託及び河道改修、橋梁架替工事を実施します。	目標指標の 目標値	国が進めるOECM認定の動向を注視し、民有緑地の把握に努めます。	目標指標の 目標値	風致地区内での行為の制限等についてホームページ等で周知を行います。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし
令和5年度 年度計画	機会を捉えて、水辺空間・緑地空間の広域的な整備に向けて、県などとの調整・検討を進めます。	目標指標の 目標値	長津川調節地やらなばし三番瀬海浜公園の維持管理について関係部署と調整しつつ適正に行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川の用地買収、工事を実施します。	目標指標の 目標値	国が進めるOECM認定の動向を注視し、情報収集等に努めるとともに、庁内各課が把握する民有緑地等の情報収集を行います。	目標指標の 目標値	風致地区内での行為の制限等についてホームページ等で周知を行います。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし
令和5年度 実績見込	県や近隣市等との調整・検討の場はありませんでした。	目標指標の 実績見込値	長津川調節地やらなばし三番瀬海浜公園の維持管理について関係部署と調整しつつ適正に行いました。	目標指標の 実績見込値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁実施設計委託、工事用道路整備工事を実施しました。	目標指標の 実績見込値	国が進めるOECM認定の動向を注視し、情報収集等に努めるとともに、市域における自然環境サイトの候補地の整理を行いました。	目標指標の 実績見込値	風致地区内での行為の制限についてホームページ等で周知したほか、窓口に来た事業者等に案内を行いました。	目標指標の 実績見込値
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	C	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B
	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B
令和6年度 年度計画	機会を捉えて、水辺空間・緑地空間の広域的な整備に向けて、県などとの調整・検討を進めます。	目標指標の 目標値	長津川調節地やらなばし三番瀬海浜公園の維持管理について関係部署と調整しつつ適正に行います。	目標指標の 目標値	準用河川駒込川の用地買収、橋梁架換工事を実施します。	目標指標の 目標値	国が進めるOECM認定の動向を注視し、情報収集等に努めるとともに自然環境調査においても民有緑地等の掘り起こしを行います。	目標指標の 目標値	風致地区内での行為の制限等についてホームページ等で周知を行います。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし
特記事項 (課題等)	広域的な整備に向けた情報共有の機会は多くないため、その機会を逃さないように努めます。								風致地区内にて、申請を行わず、建築に着手してしまうケースが見受けられることから、適正な指導と制度周知が必要です。	

課名	公園緑地課	環境政策課	農水産課	環境政策課	環境政策課							
取組番号	30	31	31	32	33							
基本的な施策	風致地区の維持・保全	侵略的外来種対策の推進	侵略的外来種対策の推進	侵略的外来種対策の推進	侵略的外来種対策の推進							
取組	風致地区の維持・保全	侵略的外来種の予防・対策の実施	侵略的外来種の予防・対策の実施	侵略的外来種の予防・対策の実施	侵略的外来種の予防・対策の実施							
具体的な取組	船橋市風致地区条例による申請確認や許可を行い、風致地区の適正な維持・保全に努めます。	外来種による生態系などへの被害を防止するため、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施します。	外来種による生態系などへの被害を防止するため、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施します。	外来種駆除に関するイベントの実施を検討します。	市民、事業者から広く外来種情報を収集し、計画的な防除を視野に入れ、重点的に対策を行う対象種の選定、分布マップ作成などを実施します。							
関連する目標指標	該当なし		該当なし		該当なし							
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	風致地区内での建築行為等について、適正な指導を行います。	目標指標の 目標値	外来種による生態系などへの被害を防止するため、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き市内農業者の農業被害をさらに軽減するため、ハクビシン及びアライグマを対象に農水産課でワナを設置し駆除していきます。	目標指標の 目標値	外来種駆除に関するイベントを千葉県や市民団体と連携して開催します。	目標指標の 目標値	ホームページ・ツイッターなどにより市内で確認される外来種について情報発信を拡大するとともに、指標種のモニタリングや問い合わせ情報に基づき、分布マップを作成します。情報を整理した上で必要に応じて、重点的に対策を行う対策種を選定します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし				
令和5年度 年度計画	風致地区内での建築行為等について、適正な指導を行います。	目標指標の 目標値	外来種による生態系などへの被害を防止するため、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き、市内農業者の農業被害を軽減するため、ハクビシン及びアライグマを対象に農水産課でワナを設置し駆除します。	目標指標の 目標値	外来種駆除に関するイベント開催に関する連携先(千葉県、市民団体など)と協議を開始します。	目標指標の 目標値	引き続きホームページ・ツイッターなどで外来種の情報発信を図るとともに、外来種を対象とした市民参加型モニタリングを実施します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし				
令和5年度 実績見込	風致地区内での建築行為等について、指導を行いました。	目標指標の 実績見込値	外来種による生態系などへの被害を防止するため、HPや広報紙にて、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施しました。	目標指標の 実績見込値	市内農業者の農業被害を軽減するため、ハクビシン及びアライグマを対象に農水産課でワナを設置し駆除しました。	目標指標の 実績見込値	次年度の外来種駆除に関するイベントの実施について骨子を固めました。	目標指標の 実績見込値	ホームページ・ツイッターなどで外来種の情報発信を図るとともに、外来種を対象とした市民参加型モニタリングを実施しました。	目標指標の 実績見込値	該当なし	
		当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	B
		最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	B
令和6年度 年度計画	風致地区内での建築行為等について、適正な指導を行います。	目標指標の 目標値	外来種による生態系などへの被害を防止するため、市民・事業者向けに外来種被害予防三原則などわかりやすい情報発信を行い、普及啓発を推進するとともに通報時などには駆除などの適切な対応を実施します。	目標指標の 目標値	引き続き、市内農業者の農業被害を軽減するため、ハクビシン及びアライグマを対象に農水産課でワナを設置し駆除します。	目標指標の 目標値	外来種駆除に関するイベントの具体的な実施(時期、場所、対象外来種、連携内容)について検討を進め、次年度の実施に向けて予算要求を行います。	目標指標の 目標値	外来種に関しての情報発信と市民参加型モニタリングに引き続き努めることにも、分布マップの作成に着手します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし				
特記事項 (課題等)	風致地区内にて、申請を行わず、建築に着手してしまうケースが見受けられることから、適正な指導と制度周知が必要です。											

課名	環境政策課	環境政策課	環境政策課	環境政策課	環境政策課							
取組番号	34	35	36	37	38							
基本的な施策	侵略的外来種対策の推進	自然環境モニタリングの実施	自然環境モニタリングの実施	自然環境モニタリングの実施	自然環境モニタリングの実施							
取組	侵略的外来種の予防・対策の実施	自然環境調査の実施	指標種を用いたモニタリングの実施	指標種を用いたモニタリングの実施	生物多様性保全上重要な地域などの情報整備							
具体的な取組	外来種については、近隣自治体との情報共有および連携した対策を講じます。	市内における動植物の分布や生育状況、外来種の侵入状況を把握するために、概ね10年毎に有識者との相談や市民団体・研究機関との連携により、自然環境調査を行います。また、併せて市内の生物多様性の保全などに関する位置情報の把握を検討します。	大学などの専門機関と協力し、市内におけるモニタリングを実施します。モニタリングに当たっては、市内小中学校、高校、大学、市民団体、事業者など、多様な主体の参加・連携による継続的モニタリングの計画・実施を検討し、幅広く情報を共有できるように努めます。	地域戦略の施策に応じた、モニタリング対象となる環境や指標種の選定による調査の重点化を検討します。	生物多様性ホットスポットマップや生態系ネットワークマップなどの作成による生物多様性保全上重要な地域や生態系ネットワークの保全に資する情報整備に努めます。							
関連する目標指標	該当なし		動植物種の状況	指標種のモニタリング調査報告件数	なし	該当なし						
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	外来種については、近隣自治体との情報共有し、状況に応じて連携した対策を検討・実施します。	目標指標の 目標値	令和6～7年度に有識者との相談や市民団体・研究機関との連携により、自然環境調査を行うとともに市内の生物多様性の保全などに関する位置情報の把握を行います。	目標指標の 目標値	季節に応じた鳥類、昆虫類、植物類のうち12種、及び外来種3種、合計15種を指標種として、市民団体や学校・研究機関との連携による実施を行い、目標の調査報告件数を達成します。 また調査結果をマッピング化して公表し、幅広く情報共有できるようにします。	目標指標の 目標値	指標種のモニタリングにおいて、樹林地、畑地・水田、草地、干潟・浅海域、河川、公園・緑地等に対応する指標種のモニタリング件数を整理し、経年的に件数の変化を通じていきます。 令和6～7年度に実施する自然環境調査の結果と併せて、重点的にモニタリングしていく場所の環境毎の選定を検討します。	目標指標の 目標値	指標種のモニタリング結果をマップ化して情報集積するとともに、令和6～7年度の自然環境調査の結果と併せて、生物多様性ホットスポットマップや生態系ネットワークマップを作成します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	b評価	200件	なし	該当なし						
令和5年度 年度計画	外来種については、近隣自治体との情報共有を図ります。	目標指標の 目標値	調査方法等を決定し、自然環境調査に係る費用について、予算要求を行います。また、有識者との相談や市民団体・研究機関との連携を並行して行います。	目標指標の 目標値	調査対象の指標種を4種類から15種類に拡充し、モニタリング調査を実施するとともに調査結果をマッピング化してWeb上に公開します。	目標指標の 目標値	各環境に対応するモニタリング件数を継続して整理します。併せて、自然環境調査の予算要求を実施します。	目標指標の 目標値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行います。自然環境調査の実施の準備を進める中で、各種マップの作成について検討します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	c評価	90件	なし	該当なし						
令和5年度 実績見込	案件付特定外来生物に指定されたアカミミガメへの対応について、近隣自治体との情報共有を図りました。	目標指標の 実績見込値	市民（市民団体）等との連携を視野に入れた調査方法について検討し、予算要求を行いました。	目標指標の 実績見込値	調査対象の指標種を4種類から15種類に拡充し、モニタリング調査を実施するとともに調査結果をマッピング化してWeb上に公開しました。	目標指標の 実績見込値	指標種のモニタリングにおいて、樹林地、畑地・水田、草地、干潟・浅海域、河川、公園・緑地等に対応する指標種のモニタリング件数を整理しました。また、自然環境調査の予算要求を実施しました。	目標指標の 実績見込値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行いました。自然環境調査の実施の準備を進める中で、生態系ネットワークマップに関する検討を進めました。	目標指標の 実績見込値	該当なし	
		当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	B
		最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	B
令和6年度 年度計画	外来種については、近隣自治体との情報共有および連携した対策を検討します。	目標指標の 目標値	自然環境調査を開始します。	目標指標の 目標値	・モニタリング調査及び調査結果の公表を継続します。 ・市民団体や学校・研究機関との連携によるモニタリング調査の実施を検討します。	目標指標の 目標値	各環境に対応するモニタリング件数を継続して整理します。併せて、自然環境調査を実施します。	目標指標の 目標値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行います。また、自然環境調査を実施します。	目標指標の 目標値	該当なし	
		該当なし	c評価	200件	なし	該当なし						
特記事項 (課題等)												

課名	農水産課	公園緑地課	道路維持課	下水道河川管理課	下水道河川計画課					
取組番号	39	39	39	39	39					
基本的な施策	水量の確保・地下水涵養の促進	水量の確保・地下水涵養の促進	水量の確保・地下水涵養の促進	水量の確保・地下水涵養の促進	水量の確保・地下水涵養の促進					
取組	樹林や農地、雨水浸透施設の整備などによる雨水浸透の促進	樹林や農地、雨水浸透施設の整備などによる雨水浸透の促進	樹林や農地、雨水浸透施設の整備などによる雨水浸透の促進	樹林や農地、雨水浸透施設の整備などによる雨水浸透の促進	樹林や農地、雨水浸透施設の整備などによる雨水浸透の促進					
具体的な取組	水源涵養機能を持つ、樹林や農地の保全、市街地における雨水浸透施設（透水性舗装など）の整備や、雨水浸透ますの設置を支援し、雨水の浸透を促進、地下水の涵養をはかります。また、樹林地の維持管理については、所有者の負担を軽減する方策について検討します。	水源涵養機能を持つ、樹林や農地の保全、市街地における雨水浸透施設（透水性舗装など）の整備や、雨水浸透ますの設置を支援し、雨水の浸透を促進、地下水の涵養をはかります。また、樹林地の維持管理については、所有者の負担を軽減する方策について検討します。	水源涵養機能を持つ、樹林や農地の保全、市街地における雨水浸透施設（透水性舗装など）の整備や、雨水浸透ますの設置を支援し、雨水の浸透を促進、地下水の涵養をはかります。また、樹林地の維持管理については、所有者の負担を軽減する方策について検討します。	水源涵養機能を持つ、樹林や農地の保全、市街地における雨水浸透施設（透水性舗装など）の整備や、雨水浸透ますの設置を支援し、雨水の浸透を促進、地下水の涵養をはかります。また、樹林地の維持管理については、所有者の負担を軽減する方策について検討します。	水源涵養機能を持つ、樹林や農地の保全、市街地における雨水浸透施設（透水性舗装など）の整備や、雨水浸透ますの設置を支援し、雨水の浸透を促進、地下水の涵養をはかります。また、樹林地の維持管理については、所有者の負担を軽減する方策について検討します。					
関連する目標指標	該当なし	①樹林地を維持・保全するための施策の実施面積 ②都市公園の総面積	透水性舗装の整備実績	該当なし	流域貯留浸透事業に基づいて整備した雨水貯留浸透施設の整備率					
令和8年度時点での取組（最終目標）	引き続き事業を実施していきます。	目標指標の目標値 船橋市緑の保存と緑化の推進に関する条例等に基づき樹林の保全を進めていくほか、買取や借地等により都市緑地や市民の森とすることや、指定樹林に指定を行います。また、公園、緑地の計画的な整備を進めることにて、都市公園の総面積を増加させます。	目標指標の目標値 健全な水循環系の再生を図るため、土地の保水機能を高める透水性舗装を実施していきます。計画策定時から年度ごとに実施を重ね、年度目標値を達成します。今後も透水性舗装の整備事業を進めていきます。	目標指標の目標値 公共下水道接続時の指導や補助金制度により、個人住宅への雨水浸透ます等の設置促進を図ります。	目標指標の目標値 流域貯留浸透事業に基づき雨水貯留浸透施設の整備を行います。	目標指標の目標値 令和8年度 60%				
令和5年度年度計画	引き続き、県民の森の林地借上げを行います。	目標指標の目標値 船橋市緑の保存と緑化の推進に関する条例等に基づき樹林の保全を進めていくほか、買取や借地等により都市緑地や市民の森とすることや、指定樹林に指定を行います。また、新たな公園用地の買取等を行います。	目標指標の目標値 歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施します。	目標指標の目標値 公共下水道接続時の指導や補助金制度により、個人住宅への雨水浸透ます等の設置促進を図ります。	目標指標の目標値 雨水貯留浸透施設を整備します。	目標指標の目標値 58%				
令和5年度実績見込	県民の森の林地借上げを行いました。	目標指標の実績見込値 宅地開発に伴う帰属等により都市公園を14箇所新規開設しました。指定樹林の総数は前年度から7件増加し、153件となりました。	目標指標の実績見込値 歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施しました。	目標指標の実績見込値 公共下水道接続時の指導や補助金制度により、個人住宅への雨水浸透ます等の設置促進を図りました。令和5年度設置把握数2,024基（令和6年2月）	目標指標の実績見込値 高郷小学校に雨水貯留浸透施設を設置しました。	目標指標の実績見込値 58%				
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度年度計画	引き続き、県民の森の林地借上げを行います。	目標指標の目標値 船橋市緑の保存と緑化の推進に関する条例等に基づき樹林の保全を進めていくほか、買取や借地等により都市緑地や市民の森とすることや、指定樹林に指定を行います。また、新たな公園用地の模索等を行います。	目標指標の目標値 歩道修繕工事の中で透水性舗装を実施します。	目標指標の目標値 公共下水道接続時の指導や補助金制度により、個人住宅への雨水浸透ます等の設置促進を図ります。	目標指標の目標値 設計業務及び関係機関との調整を行います。	目標指標の目標値 58%				
特記事項（課題等）		近年、近隣からの苦情や高齢化、宅地開発による指定樹林の解除、樹木の伐採が多く見られます。高齢化等により維持管理が行き届いていない樹林等に関する苦情が多く寄せられています。	施策の実施可能な箇所が減少していることから、目標値を設定して進捗の管理を行うことが困難になっています。		学校施設の更新予定を把握して、効率的な事業の執行が必要です。					

課名	環境保全課	下水道河川管理課	環境保全課	廃棄物指導課	環境政策課					
取組番号	40	41	42	42	43					
基本的な施策	水量の確保・地下水涵養の促進	水量の確保・地下水涵養の促進	水質等の保全	水質等の保全	水質等の保全					
取組	地下水採取の規制	水資源の保全の促進	有害物質の地下浸透禁止の指導	有害物質の地下浸透禁止の指導	産学官連携による海洋プラスチックごみの発生源調査及び発生抑制策の検討					
具体的な取組	地盤沈下の防止を目的として、千葉県環境保全条例及び船橋市環境保全条例に基づき、地下水採取の規制を継続します。	雨水貯留施設を使用した雨水の有効利用などを通して、水資源の保全を促進します。	有害物質の地下浸透禁止の徹底について指導します。	有害物質の地下浸透禁止の徹底について指導します。	大学や研究機関と連携し、海洋プラスチックごみの発生起源を分析し、その分析結果をもとに効果的な発生抑制策を検討します。					
関連する目標指標	該当なし		該当なし		該当なし					
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目標値	常時水深のある市管理の雨水貯留施設の 保全を行います。 また、雨どい取付型雨水貯留タンクの設 置支援を継続します。	目標指標の 目標値	有害物質を取り扱う施設や配管等につ いて、構造や点検方法について法令の基準 に適合しているか立入検査を実施し、地 下に浸透しないよう適正な指導を行って いきます。	目標指標の 目標値	盛土・埋立て行為に対し、搬入土及び事 業の安全性等の指導をすることで土壌の 汚染による有害物質の地下浸透の発生 の未然防止を図ります。 500㎡または500㎡以上の搬入土によ る盛土・埋立て行為に対しては、許可制 度をとることにより土壌の汚染及び災害 の発生の未然防止を図ります。	目標指標の 目標値	海洋プラスチックごみの発生起源の分 析、その分析結果をもとにした効果的な 発生抑制策の検討を主な目的とした日本 大学生産工学部との連携協定の窓口とし て円滑な事業の実施のため、必要に応じ て適切な手続き等を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	常時水深のある市管理の雨水貯留施設の 保全を行います。	目標指標の 目標値	有害物質を取り扱う施設や配管等につ いて、構造や点検方法について法令の基準 に適合しているか立入検査を実施し、地 下に浸透しないよう適正な指導を行って いきます。	目標指標の 目標値	盛土・埋立て行為に対し、搬入土及び事 業の安全性等の指導をすることで土壌の 汚染による有害物質の地下浸透の発生 の未然防止を図ります。 500㎡または500㎡以上の搬入土によ る盛土・埋立て行為に対しては、許可制 度をとることにより土壌の汚染及び災害 の発生の未然防止を図ります。	目標指標の 目標値	連携協定の窓口として円滑な事業の実施 のため、必要に応じて適切な手続き等 を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	常時水深のある市管理の雨水貯留施設の 保全を行いました。 また、雨どい取付型雨水貯留タンクの設 置支援のため補助事業を行いました。	目標指標の 実績見込値	構造基準について適合しているか立入 検査を実施しました。 有害物質使用特定施設の設定にあつ ては、適正であるか確認しました。	目標指標の 実績見込値	盛土・埋立て行為に対し、搬入土及び事 業の安全性等の指導をすることで土壌の 汚染による有害物質の地下浸透の発生 の未然防止を図りました。 500㎡または500㎡以上の搬入土によ る盛土・埋立て行為に対しては、許可制 度をとることにより土壌の汚染及び災害 の発生の未然防止を図りました。	目標指標の 実績見込値	連携協定における手続きの実施はありま せんでしたが、「三番瀬クリーンアップ」 の開催にあたり、日本大学生産工学 部によるマイクロプラスチック調査を実 施しました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	常時水深のある市管理の雨水貯留施設の 保全を行います。	目標指標の 目標値	有害物質を取り扱う施設や配管等につ いて、構造や点検方法について法令の基準 に適合しているか立入検査を実施し、地 下に浸透しないよう適正な指導を行って いきます。	目標指標の 目標値	盛土・埋立て行為に対し、搬入土及び事 業の安全性等の指導をすることで土壌の 汚染による有害物質の地下浸透の発生 の未然防止を図ります。 500㎡または500㎡以上の搬入土によ る盛土・埋立て行為に対しては、許可制 度をとることにより土壌の汚染及び災害 の発生の未然防止を図ります。	目標指標の 目標値	連携協定の窓口として円滑な事業の実施 のため、必要に応じて適切な手続き等 を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
特記事項 (課題等)										

課名	環境保全課		文化課		文化課		文化課		郷土資料館	
取組番号	43		44		45		46		47	
基本的な施策	水質等の保全		生物多様性と文化のつながりの継承		生物多様性と文化のつながりの継承		生物多様性と文化のつながりの継承		生物多様性と文化のつながりの継承	
取組	産学官連携による海洋プラスチックごみの発生源調査及び発生抑制策の検討		生物多様性に関連した文化芸術活動の振興		生物多様性に関する文化財の保存と指定		文化財継承に向けた意識の高揚		博物館・資料館などの充実	
具体的な取組	大学や研究機関と連携し、海洋プラスチックごみの発生源を分析し、その分析結果をもとに効果的な発生抑制策を検討します。		生物多様性に関連した文化芸術活動の振興を行います。		市内の生物多様性に関する文化財の適正な保存に努めます。また、市内の文化財の調査を進め、貴重な文化財については新たに指定します。		各地域に伝わる文化財と生物多様性の関係性から、昔から船橋市が生物多様性の恩恵を受けてきたことを伝え、生物多様性に関する文化財への関心を高め、将来への継承に向けた意識の高揚を図ります。		博物館・資料館などの充実により、地域の歴史や文化、伝統行事などについて紹介し、それらと生物多様性の関係について、デジタル技術の活用も含めて知る機会の拡充をはかります。	
関連する目標指標	該当なし		該当なし		指定・登録文化財の数		指定・登録文化財の数		該当なし	
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	日本大学生産工学部との連携協定に基づき、海洋プラスチックごみの調査を実施します。調査結果をもとに、対策を検討し、発信していきます。	目標指標の 目標値	生物多様性に関連した文化芸術活動の振興を行うため、生物多様性に関連する事業の後援を行います。	目標指標の 目標値	市内の生物多様性に関する文化財を適正に保存し、市内の文化財の調査を進め、貴重な文化財については新たに指定します。	目標指標の 目標値	横断的に文化財に関する普及活動を展開し、文化財への関心を喚起する事業を展開していきます。	目標指標の 目標値	地域史講座、文化講演会及び企画展を通して、各時代の環境や暮らしについて、知る機会を提供します。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		現状維持		現状維持		該当なし
令和5年度 年度計画	日本大学生産工学部との連携協定をもとに、調査を実施します。調査結果をもとに対策を検討し、発信していきます。	目標指標の 目標値	生物多様性に関連した文化芸術活動の振興を行うため、生物多様性に関連する事業の後援を行います。	目標指標の 目標値	指定・登録文化財を保存します。	目標指標の 目標値	指定・登録文化財を保存し市民の関心を高めます。	目標指標の 目標値	地域史講座、文化講演会及び企画展を通して、各時代の環境や暮らしについて、知る機会を提供します。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		49件		49件		該当なし
令和5年度 実績見込	・海城、羽川、千湯、下水道での調査を実施しました。 ・協定締結から3年が経ち成果報告会を開催しました。 ・身近にできる取組や研究成果について、広報ふなばし、ホームページ、各種イベントで発信しました。	目標指標の 実績見込値	文化芸術関連事業のうち約70事業を教育委員会として後援しているが、そのうち、生物多様性に関連するものはありませんでした。	目標指標の 実績見込値	指定・登録文化財を適正に保存することができる見込みです。	目標指標の 実績見込値	指定・登録文化財等の文化財を保存し、市民の関心を高めるための普及事業を展開することが出来ました。	目標指標の 実績見込値	地域史講座、文化講演会及び企画展を通して、各時代の環境や暮らしについて、知る機会を提供することができています。	目標指標の 実績見込値
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度 年度計画	市民、事業者等へ具体的な対策を発信します。 →事業者として、市が出来る取組を実施します。	目標指標の 目標値	生物多様性に関連した文化芸術活動の振興を行うため、生物多様性に関連する事業の後援を行います。	目標指標の 目標値	市内の生物多様性に関する文化財を適正に保存し、市内の文化財の調査を進め、貴重な文化財については新たに指定します。	目標指標の 目標値	指定・登録文化財を保存し市民の関心を高めます。	目標指標の 目標値	地域史講座、文化講演会及び企画展を通して、各時代の環境や暮らしについて、知る機会を提供します。	目標指標の 目標値
		該当なし		該当なし		49件		49件		該当なし
特記事項 (課題等)			後援事業の実施内容については、所管課で指導・提案できるものではありません。							

課名	飛ノ台史跡公園博物館	環境政策課	環境政策課	都市計画課	環境政策課					
取組番号	47	48	49	50	51					
基本的な施策	生物多様性と文化のつながりの継承	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進					
取組	博物館・資料館などの充実	生物多様性への配慮指針（チェックリスト）の策定	生物多様性への配慮指針（チェックリスト）の策定	開発指導の実施	グリーンインフラの考え方に立ったインフラ整備のあり方に関する検討					
具体的な取組	博物館・資料館などの充実により、地域の歴史や文化、伝統行事などについて紹介し、それらと生物多様性の関係について、デジタル技術の活用も含めて知る機会の拡充をはかります。	土地利用の変化を起こす工事において、自主的な生物多様性への配慮を促すための指針（チェックリスト）及びその運用方法について、専門的な知識を有する有識者と連携しながら、検討を行います。	生物多様性ホットスポットマップや生態系ネットワークマップを活用した生物多様性配慮の緑化ガイドライン（地域の生態系の特徴に応じた緑化の手法）設定を検討します。	環境共生まちづくり条例により、自然環境に配慮した開発指導を行います。	生物多様性の保全や水循環の確保、温暖化対策、レクリエーションなどを兼ね備えたグリーンインフラの考え方に立ったインフラ整備のあり方について、国内外の事例を参考にしつつ、市民や大学などの研究機関、関係各課などとの連携を通じて検討します。					
関連する目標指標	該当なし	該当なし	該当なし	環境共生まちづくり条例第4条にもとづく「地区環境形成計画書」による協議締結面積の割合	該当なし					
令和8年度 時点での取組 （最終目標）	目標指標の 目標値	生物多様性への配慮指針（チェックリスト）及びその運用方法について、専門的な知識を有する有識者と連携し、検討・策定します。 導入にあたっては民間での適用前に公共工事における適用が考えられるため、庁内で連携した検討を行い、公共工事における適用を開始します。	目標指標の 目標値	指標種のモニタリング結果をマップ化や令和6～7年度の自然環境調査と併せて、生物多様性ホットスポットマップや生態系ネットワークマップを作成するとともに、他自治体の情報を収集し、生物多様性配慮の緑化ガイドラインの設定について検討します。	目標指標の 目標値	環境共生まちづくり条例第3条第3項及び第4条に基づき、宅地開発事業等に伴う自然環境を悪化させる影響に対し、配慮するよう地区環境形成計画書の提出及び協議締結を求めます。	目標指標の 目標値	庁内照会等の機会において、グリーンインフラの考え方にたった意見を提出します。 なお、遊休農地のグリーンインフラの考え方にたった活用については有識者々と情報共有するとともに、庁内で連携をとり検討を進め、方向性を取りまとめます。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1.30%	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	生物多様性への配慮指針（チェックリスト）の導入について、市の関連手続きの把握・整理を実施し、今後の方向性を検討します。	目標指標の 目標値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行います。 自然環境調査の実施の準備を進める中で、各種マップの作成について検討します。	目標指標の 目標値	宅地開発事業等に伴う自然環境を悪化させる影響に対し、配慮するよう地区環境形成計画書の提出及び協議締結を求めます。	目標指標の 目標値	庁内照会等の機会において、グリーンインフラの考え方にたった意見を提出していきます。 また、令和6年度からの自然環境調査へ遊休農地（主に谷津田）に関する調査を取り入れることについて検討を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1.20%	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	市の関連手続きを把握するとともに、地域ごとの特性に適した配慮指針を見落とし、市域の生態系ネットワークマップの作成に着手しました。	目標指標の 実績見込値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行いました。 自然環境調査の実施の準備を進める中で、生態系ネットワークマップに関する検討を進めました。	目標指標の 実績見込値	令和5年度地区環境形成計画書 提出件数：25件 そのうち協議締結件数：2件	目標指標の 実績見込値	他市の遊休農地に係る事例の調査を行うとともに、自然環境調査への谷津田に関する調査の組み入れの検討・谷津田を含めた自然を活用した防災・減災に関する市域のポテンシャルの整理を進めました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	生物多様性への配慮指針（チェックリスト）の導入について、庁内協議を開始し、方向性を見定めます。	目標指標の 目標値	指標種モニタリングを実施するとともにその結果のマップ化を行います。 また、自然環境調査を開始します。	目標指標の 目標値	宅地開発事業等に伴う自然環境を悪化させる影響に対し、配慮するよう地区環境形成計画書の提出及び協議締結を求めます。	目標指標の 目標値	庁内照会等の機会において、グリーンインフラの考え方にたった意見を提出していきます。 また、自然環境調査における有休農地（主に谷津田）に関する調査を実施します。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1.23%	該当なし	該当なし	該当なし		
特記事項 （課題等）						宅地開発事業での協議において、船橋市で定めた基準以上の環境に配慮した計画を求めることは、維持管理やコストの面で難しいです。				

課名	政策企画課		公園緑地課		下水道河川管理課		環境政策課		農水産課	
取組番号	52		52		52		53		53	
基本的な施策	生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進	
取組	グリーンインフラの防災・減災やまちづくり等への活用		グリーンインフラの防災・減災やまちづくり等への活用		グリーンインフラの防災・減災やまちづくり等への活用		生物多様性を活用した温暖化対策の推進		生物多様性を活用した温暖化対策の推進	
具体的な取組	グリーンインフラの多面的機能を防災・減災やあたらしいまちづくりへ活用又は導入することを検討します。		グリーンインフラの多面的機能を防災・減災やあたらしいまちづくりへ活用又は導入することを検討します。		グリーンインフラの多面的機能を防災・減災やあたらしいまちづくりへ活用又は導入することを検討します。		地球温暖化対策推進のため、森林と緑地の保全と整備、公共施設内の緑地保全および道路沿道の緑化などを推進します。		地球温暖化対策推進のため、森林と緑地の保全と整備、公共施設内の緑地保全および道路沿道の緑化などを推進します。	
関連する目標指標	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目標値	雨水貯留浸透対策や植栽や緑地の蒸発散効果を活用したヒートアイランド現象の緩和策を実施します。 都市公園の整備や再整備の際に非常時に利用できる防災施設や耐火性のある樹種の導入などにより防災施設の強化を図ります。	目標指標の 目標値	開放型調整池の多面的利用を行います。	目標指標の 目標値	市民向けのアクションプラン等で、省エネとともに緑のカーテンを呼びかけます。 また、公共施設において緑のカーテンに取り組みよう働きかけます。	目標指標の 目標値	民有林について、ナラ枯れの防除を行い被害の拡大防止を図ります。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	宅地開発の指導の際に雨水貯留槽の設置や緑地の適切な配置等指導します。都市公園の整備や再整備の際に非常時に利用できる防災施設や耐火性のある樹種の導入などにより防災施設の強化を図ります。	目標指標の 目標値	開放型調整池の多面的利用を行います。	目標指標の 目標値	市民向けのアクションプラン等で、省エネとともに緑のカーテンを呼びかけます。 また、公共施設において緑のカーテンに取り組みよう働きかけます。	目標指標の 目標値	引き続き、ナラ枯れ枯損木について伐倒・処分を行い、被害の拡大防止を図ります。 また、防除材（粘着シート）を森林ボランティア団体等に配付します。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	宅地開発の指導の際に雨水貯留槽の設置や緑地の適切な配置等指導を行いました。	目標指標の 実績見込値	開放型調整池の多面的利用にむけて関係部署と協議を行いました。	目標指標の 実績見込値	市民向けのアクションプラン等で、省エネとともに緑のカーテン育成を呼びかけました。 また、公共施設においても緑のカーテン育成に取り組みため、学校、保育園等にゴーヤの苗を配布しました。	目標指標の 実績見込値	民有林1箇所においてナラ枯れ枯損木9本の伐採・処分を実施予定です。 また、防除材（粘着シート）を森林ボランティア団体3団体に配付しました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	宅地開発の指導の際に雨水貯留槽の設置や緑地の適切な配置等指導します。都市公園の整備や再整備の際に非常時に利用できる防災施設や耐火性のある樹種の導入などにより防災施設の強化を図ります。	目標指標の 目標値	開放型調整池の多面的利用を行います。	目標指標の 目標値	市民向けのアクションプラン等で、省エネとともに緑のカーテンを呼びかけます。 また、公共施設において緑のカーテンに取り組みよう働きかけます。	目標指標の 目標値	引き続き、ナラ枯れ枯損木について伐倒・処分を行い、被害の拡大防止を図ります。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし	
特記事項 (課題等)										

課名	公園緑地課		道路維持課		施設課		農水産課		公園緑地課	
取組番号	53		53		53		54		55	
基本的な施策	生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進		生物多様性を活用したまちづくりの推進	
取組	生物多様性を活用した温暖化対策の推進		生物多様性を活用した温暖化対策の推進		生物多様性を活用した温暖化対策の推進		生物多様性を活用した温暖化対策の推進		まちの中の緑の創出	
具体的な取組	地球温暖化対策推進のため、森林と緑地の保全と整備、公共施設内の緑地保全および道路沿道の緑化などを推進します。		地球温暖化対策推進のため、森林と緑地の保全と整備、公共施設内の緑地保全および道路沿道の緑化などを推進します。		地球温暖化対策推進のため、森林と緑地の保全と整備、公共施設内の緑地保全および道路沿道の緑化などを推進します。		農地などの管理で発生する剪定枝などのバイオマス燃料としての活用推進を検討します。		公園や緑地の整備、道路の緑化を進めます。また、雨水浸透へ配慮するなど周囲の自然環境とのつながりを意識した植樹、花壇の整備などにより、市街地部に花や緑を増やします。市民への助成や啓発については、より効果の高い方法を柔軟に検討します。	
関連する目標指標	花いっぱいまちづくり参加団体数		街路樹改植済み路線数		該当なし		該当なし		ふれあい花壇実施箇所数	
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とするほか、公共的な空間や花壇の整備を推進し、まちなかの緑を創出します。	目標指標の 目標値	年度毎に計画した路線を対象に順次改植を実施していきます。 また、改植対象樹木を含めた路線を一連で改植するのではなく、緊急度の高い樹木をスポット的に改植します。	目標指標の 目標値	これまでに引き続き、学校施設の緑地等を適切に維持管理します。	目標指標の 目標値	バイオマス燃料の活用を目的とします。	目標指標の 目標値	公園、緑地の計画的な整備を進めるほか、公園内の花壇の整備を推進し、まちなかの緑を創出します。	目標指標の 目標値
		(令和7年度) 55団体		17路線		該当なし		該当なし		(令和7年度) 120箇所
令和5年度 年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査のほか、公共的な空間に花を植えている団体に花の苗などの費用を助成します。	目標指標の 目標値	街路樹の剪定、消毒、枯損木伐採等を行っていきます。 また、補植、改植も行います。	目標指標の 目標値	学校施設の緑地等を適切に維持管理します。	目標指標の 目標値	引き続き、関係機関と検討会を実施します。	目標指標の 目標値	新たな公園用地や既存の借地公園について買収を行うほか、既存公園の拡張工事を行います。清掃委託をされている団体等に花苗等を配布し、花壇の維持管理を行っていただきます。	目標指標の 目標値
		35団体		12路線		該当なし		該当なし		103箇所
令和5年度 実績見込	宅地開発に伴う帰属による都市緑地を1箇所新規開設しました。 また、花いっぱいまちづくり助成金制度により公共的な空間に花を植えている団体に花の苗などの費用を助成しました。	目標指標の 実績見込値	計画路線の改植は、令和4年度に完了しました。計画の改植完了後は、緊急度の高い樹木の改植をスポット的に行います。 令和5年度は対象となる街路樹はありませんでした。	目標指標の 実績見込値	適宜、樹木剪定等を行いました。	目標指標の 実績見込値	生産者1件に依頼し、ECサイトで新として試験販売をおこないました。	目標指標の 実績見込値	宅地開発に伴う帰属等により都市公園を14箇所新規開設しました。 また、ふれあい花壇事業により公園等の清掃委託をされている団体に99箇所の公園内花壇に花を植えていただきました。	目標指標の 実績見込値
		27団体		11路線		該当なし		該当なし		99箇所
		当初年度計画に対する進捗状況(見込)		C		当初年度計画に対する進捗状況(見込)		C		当初年度計画に対する進捗状況(見込)
最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	C	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	
令和6年度 年度計画	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査のほか、公共的な空間に花を植えている団体に花の苗などの費用を助成します。	目標指標の 目標値	街路樹の剪定、消毒、枯損木伐採等を行っていきます。 また、補植、改植も行います。	目標指標の 目標値	学校施設の緑地等を適切に維持管理します。	目標指標の 目標値	引き続き、関係機関と検討会を実施します。	目標指標の 目標値	新たな公園適地を模索するほか、既存公園の拡張工事を実施します。 清掃委託をされている団体等に花苗等を配布し、花壇の維持管理を行っていただきます。	目標指標の 目標値
		45団体		13路線		該当なし		該当なし		112箇所
特記事項 (課題等)	市民への助成や啓発について、限られた予算の中で、より効果の高い方法を模索する必要があります。		経年による樹木の衰弱や老朽化による改植対象樹木の増、及び樹木の根上りによる周辺構造物補修事業費の増により、計画に遅れが生じています。						市民への助成や啓発について、限られた予算の中で、より効果の高い方法を模索する必要があります。	

課名	道路維持課	環境政策課	商工振興課	公園緑地課	環境政策課					
取組番号	55	56	57	57	58					
基本的な施策	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進	生物多様性を活用したまちづくりの推進	環境学習機会の拡充					
取組	まちの中の緑の創出	生物多様性配慮に関する身近でわかりやすい手引き等の作成	生物多様性を活用した観光の振興	生物多様性を活用した観光の振興	生物多様性についての学習機会の増加					
具体的な取組	公園や緑地の整備、道路の緑化を進めます。また、雨水浸透入配慮するなど周囲の自然環境とのつながりを意識した植樹、花壇の整備などにより、市街地部に花や緑を増やします。市民への助成や啓発については、より効果の高い方法を柔軟に検討します。	身近なところでもできる生物多様性配慮の事例集や手引きなどを作成します。	生物多様性を活用した観光の振興を図ります。	生物多様性を活用した観光の振興を図ります。	環境フェアなどのイベントや市民の学習会や研修会への講師の派遣、公民館事業における環境に関する講座の実施により、日常生活と生物多様性の関わりや保全の必要性、持続可能な利用について学べる機会を増やし、参加を促します。また、イベントのオンライン配信やオンライン講座の実施について検討します。					
関連する目標指標	街路樹改植済み路線数		該当なし	該当なし	該当なし	①環境に関する講座の参加延人数 ②環境フェア来場者数				
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	年度毎に計画した路線を対象に順次改植を実施していきます。 また、改植対象樹木を含めた路線を一連で改植するのではなく、緊急度の高い樹木をスポット的に改植します。	目標指標の 目標値	身近なところでもできる生物多様性配慮の事例集や手引きなどを作成します。	目標指標の 目標値	（一社）船橋市観光協会がアンデルセン公園、三番瀬海浜公園、環境学習館をツアーの行程の中に取り入れ、自然を体感できるよう場をつくります。	目標指標の 目標値	生物多様性に関するイベント等を実施します。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、セミのぬげがら調査といった生物多様性に関するイベントを実施し、生物多様性等について学べる機会を増やします。 また、イベントのオンライン配信やオンライン講座を実施します。	目標指標の 目標値
	17路線	該当なし		該当なし		該当なし		①2,300人以上 ②3,000人以上		
令和5年度 年度計画	街路樹の剪定、消毒、枯損木伐採等を行っています。また、補植、改植も行います。	目標指標の 目標値	生物多様性配慮の事例集や手引きの素案を作成に着手します。	目標指標の 目標値	（一社）船橋市観光協会がアンデルセン公園、三番瀬海浜公園、環境学習館をツアーの行程の中に取り入れ、自然を体感できるよう場をつくります。	目標指標の 目標値	指定管理者によってふなばし三番瀬海浜公園やアンデルセン公園においてイベントを開催します。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、セミのぬげがら調査といった生物多様性に関するイベントを実施し、生物多様性等について学べる機会を増やします。 また、イベントのオンライン配信やオンライン講座を実施します。	目標指標の 目標値
	12路線	該当なし		該当なし		該当なし		①2,000人 ②1,425人		
令和5年度 実績見込	計画路線の改植は、令和4年度に完了しました。計画の改植完了後は、緊急度の高い樹木の改植をスポット的に行う予定です。なお、令和5年度は対象となる街路樹はありませんでした。	目標指標の 実績見込値	生物多様性配慮の事例集や手引きの素案作成に着手しました。 作成にあたっては、中学生・高校生・大学院生・一般の方で構成した企画委員会を立ち上げて内容の検討を進めました。	目標指標の 実績見込値	（一社）船橋市観光協会によるツアーは実施されませんでした。	目標指標の 実績見込値	ふなばし三番瀬海浜公園やアンデルセン公園において、指定管理者が生物と触れ合えるイベントを実施しました。	目標指標の 実績見込値	ふなばし環境フェア、セミのぬげがら調査といった生物多様性に関するイベントを実施し、普及啓発を行いました。 「ふなばし三番瀬環境学習館」では、指定管理者によるワークショップ等を通じて、学習機会を提供しています。 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、オンラインのワークショップを活用し、市内外の方が学習館を知る、利用するきっかけを広げています。	目標指標の 実績見込値
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	C	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	A	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	D	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	C	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	D	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B
	11路線	該当なし	該当なし	該当なし	①2,227人 ②1,820人					
令和6年度 年度計画	街路樹の剪定、消毒、枯損木伐採等を行っています。また、補植、改植も行います。	目標指標の 目標値	生物多様性配慮の事例集や手引きを完成させ、市ホームページで公開します。	目標指標の 目標値	（一社）船橋市観光協会がアンデルセン公園、三番瀬海浜公園、環境学習館をツアーの行程の中に取り入れ、自然を体感できるよう場をつくります。	目標指標の 目標値	指定管理者によってふなばし三番瀬海浜公園やアンデルセン公園においてイベントを開催します。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、セミのぬげがら調査といった生物多様性に関するイベントを実施し、生物多様性等について学べる機会を増やします。 また、イベントのオンライン配信やオンライン講座を実施します。	目標指標の 目標値
	13路線	該当なし		該当なし		該当なし		①2,100人 ②2,100人		
特記事項 (課題等)	経年による樹木の衰弱や老朽化による改植対象樹木の増、及び樹木の根上りによる周辺構造物補修事業費の増により、計画に遅れが生じています。				観光施設としての受け入れ体制や施設整備などの課題があります。		利用者のニーズを把握し、イベント等の周知をさらに強化する必要があります。			

課名	クリーン推進課	公園緑地課	中央公民館	指導課	環境政策課							
取組番号	58	58	58	59	60							
基本的な施策	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充							
取組	生物多様性についての学習機会の増加	生物多様性についての学習機会の増加	生物多様性についての学習機会の増加	年齢や学習段階に応じた環境教育の推進	家庭における関心・意識の向上							
具体的な取組	環境フェアなどのイベントや市民の学習会や研修会への講師の派遣、公民館事業における環境に関する講座の実施により、日常生活と生物多様性の関わりや保全の必要性、持続可能な利用について学べる機会を増やし、参加を促します。また、イベントのオンライン配信やオンライン講座の実施について検討します。	環境フェアなどのイベントや市民の学習会や研修会への講師の派遣、公民館事業における環境に関する講座の実施により、日常生活と生物多様性の関わりや保全の必要性、持続可能な利用について学べる機会を増やし、参加を促します。また、イベントのオンライン配信やオンライン講座の実施について検討します。	環境フェアなどのイベントや市民の学習会や研修会への講師の派遣、公民館事業における環境に関する講座の実施により、日常生活と生物多様性の関わりや保全の必要性、持続可能な利用について学べる機会を増やし、参加を促します。また、イベントのオンライン配信やオンライン講座の実施について検討します。	小中学校などにおいて、年齢や学習段階に応じた生物多様性に関する環境教育の推進を支援します。	家庭においても、生物多様性への関心や意識が向上するような取組を推進します。							
関連する目標指標	該当なし	該当なし	環境に関する講座の参加延人数	該当なし	環境新聞「エコふなばし」発行回数							
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	イベントに出展し、ごみの減量や正しい分別方法、路上喫煙及びポイ捨て防止等について啓発するほか、まちづくり出前講座に講師として職員を派遣し、本市のごみ事情及びごみの分別や排出方法等を説明することで市民の学習活動の一助とします。	目標指標の 目標値	生物多様性に関するイベント等を実施します。	目標指標の 目標値	公民館で実施している環境に関する事業について、今後も継続していくものとし、生物多様性についての学習機会を提供していきます。	目標指標の 目標値	小中学校において、各教科や総合的な学習の時間などで年齢や発達段階に応じた生物多様性に関する環境学習の推進を支援します。	目標指標の 目標値	家族での参加が多いふなばし環境フェア、セミのめげから調査を開催することで、家庭においても、生物多様性への関心が高まるように図ります。	目標指標の 目標値	また、家庭で生物多様性に関心を持ってもらえるように、環境新聞「エコふなばし」において生物多様性に関する記事を掲載します。	3回
	・市公式X(旧Twitter)や、また、ホームページ、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」等を介して、オンラインにおける市の能動的な発信による意識啓発、学習の機会を増やします。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	2,300人以上	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
令和5年度 年度計画	・イベントへの出展やまちづくり出前講座への参加を継続します。 ・X(旧Twitter)のアンケート機能を用い、オンラインでのごみクイズ等を断続的に実施します。	目標指標の 目標値	指定管理者によってふなばし三善瀬海浜公園やアンデルセン公園においてイベントを開催します。	目標指標の 目標値	公民館で実施している環境に関する事業等について、今後も継続していくものとし、生物多様性についての学習機会を提供していきます。	目標指標の 目標値	・小中学校においては、生活科、理科に加え総合的な学習の時間においても環境学習が進められるよう支援します。	目標指標の 目標値	家族での参加が多いふなばし環境フェア、セミのめげから調査を開催することで、家庭においても、生物多様性への関心が高まるように図ります。	目標指標の 目標値	また、家庭で生物多様性に関心を持ってもらえるように、環境新聞「エコふなばし」において生物多様性に関する記事を掲載します。	2回
	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	2,000人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 実績見込	・環境フェアや地域のイベントに出展し、ごみクイズを通じて正しい分別方法等を周知したほか、まちづくり出前講座を7回実施する見込みです。 ・X(旧Twitter)のアンケート機能を用い、オンラインでのごみクイズ等については、令和6年3月に実施する予定ですが、断続的には実施することができませんでした。	目標指標の 実績見込値	ふなばし三善瀬海浜公園やアンデルセン公園において、指定管理者が生物と触れ合えるイベントを実施しました。	目標指標の 実績見込値	公民館で実施している環境に関する事業等について、新型コロナウイルス感染症対策を継続のうえ実施することで、生物多様性についての学習機会を提供できました。	目標指標の 実績見込値	・各教科の学習指導要領に則り、各学校の実態や地域性に応じた環境学習を実施しました。 ・全小中学校で、総合的な学習の時間において環境についての探究課題を設定し、授業を行いました。要請訪問や学校訪問等で、次年度の環境学習への積極的な取り組みを各学校へ促しました。	目標指標の 実績見込値	家族での参加が多いふなばし環境フェア、セミのめげから調査を開催することで、家庭においても、生物多様性への関心が高まるように図りました。	目標指標の 実績見込値	また、家庭で生物多様性に関心を持ってもらえるように、環境新聞「エコふなばし」と環境新聞「エコふなばし」を各1回発行し、生物多様性に関する記事を掲載しました。	2回
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B
	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B
令和6年度 年度計画	・イベントへの出展やまちづくり出前講座への参加を継続します。 ・ホームページからの問い合わせ内容を分析し、頻度の高い質問、重要度の高い質問についてはFAQとしてホームページ等に掲載します。	目標指標の 目標値	指定管理者によってふなばし三善瀬海浜公園やアンデルセン公園においてイベントを開催します。	目標指標の 目標値	公民館で実施している環境に関する事業等について、今後も継続していくものとし、生物多様性についての学習機会を提供していきます。	目標指標の 目標値	・小中学校においては、生活科、理科に加え総合的な学習の時間においても環境学習が進められるよう支援します。	目標指標の 目標値	家族での参加が多いふなばし環境フェア、セミのめげから調査を開催することで、家庭においても、生物多様性への関心が高まるように図ります。	目標指標の 目標値	また、家庭で生物多様性に関心を持ってもらえるように、環境新聞「エコふなばし」において生物多様性に関する記事を掲載します。	2回
特記事項 (課題等)			利用者のニーズを把握し、イベント等の周知をさらに強化する必要があります。		オンラインによる講座は実施方法の一つはあるが、参加する対象によっては、なかなかオンライン講座に参加できない方もいるので、実施方法について更なる検討が必要となります。		総合的な学習の時間における環境教育について、各学年の発達段階に応じた授業づくりができるよう、要請訪問や学校訪問等で支援していきます。					

課名	指導課	環境政策課	クリーン推進課	公園緑地課	指導課					
取組番号	60	61	61	61	62					
基本的な施策	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充	環境学習機会の拡充					
取組	家庭における関心・意識の向上	環境情報の提供	環境情報の提供	環境情報の提供	学校等でのビオトープ創りの支援					
具体的な取組	家庭においても、生物多様性への関心や意識が向上するような取組を推進します。	市民や事業者の目に留まる機会を増やすため、商業施設や駅での情報発信、こみ分別アプリ「さんあ〜る」を利用した情報提供などを行います。	市民や事業者の目に留まる機会を増やすため、商業施設や駅での情報発信、こみ分別アプリ「さんあ〜る」を利用した情報提供などを行います。	市民や事業者の目に留まる機会を増やすため、商業施設や駅での情報発信、こみ分別アプリ「さんあ〜る」を利用した情報提供などを行います。	身近に自然を体験できる場所として、学校などでのビオトープ創りを支援します。					
関連する目標指標	該当なし	環境新聞「エコふなばし」発行回数	該当なし	該当なし	該当なし					
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目標値	環境新聞「エコふなばし」の発行を年3回 行い、環境情報の提供を行います。	目標指標の 目標値	町会・自治会を通じた、加入世帯等に対する「家庭ごみの出し方・リサイクルなど よりの」の配布のほか、市公式X(旧Twitter)や市ホームページ、こみ分別アプリ「さんあ〜る」、船橋駅南口付近に設置している電光掲示板等による発信を通じて、ごみの減量や正しい分別方法、路上喫煙及びポイ捨て防止等について意識啓発を図ります。 令和8年度以降も継続して実施します。	目標指標の 目標値	ジャンボ市等のイベント情報を広報ふなばしやホームページに掲載します。	目標指標の 目標値	・各学校で設けているビオトープを学校の実態に応じて教材として活用します。 ・学校からの要請に応じてビオトープの学習での活用方法について支援します。	目標指標の 目標値	
	該当なし	3回	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	環境新聞「エコふなばし」の発行を年2回 行い、環境情報の提供を行います。	目標指標の 目標値	・各種広報手段による情報提供を継続します。 ・市公式X(旧Twitter)への投稿頻度を上げる等により、情報提供の機会を増やします。	目標指標の 目標値	ジャンボ市等のイベント情報を広報ふなばしやホームページに掲載します。	目標指標の 目標値	・各学校で設けているビオトープを学校の実態に応じて教材として活用します。 ・学校からの要請に応じて学習での活用方法について支援します。	目標指標の 目標値	
	該当なし	2回	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	環境新聞「エコふなばし」に加え、環境新聞「エコふなばし」を新たに発行し、合わせて年2回の発行により環境情報の提供を行いました。	目標指標の 実績見込値	・広報ふなばし・こみ分別アプリ「さんあ〜る」・エコふなばし・リサイクルなどよりのプラス・デジタルサイネージなど様々な媒体を活用して、情報発信に努めました。 ・市公式X(旧Twitter)への投稿頻度は昨年度の1.2回から今年度は2.4回に増やしました。	目標指標の 実績見込値	ジャンボ市等のイベント情報を広報ふなばしやホームページに掲載しました。	目標指標の 実績見込値	・各学校におけるビオトープの設置状況について調査を行ったところ、現在、各学校で設けているビオトープは小学校18校、中学校3校です。 ・ビオトープ設置校は、各学校の実態に応じて理科や生活科の教材として活用しています。 ・学校からビオトープに関する要請は特 にありませんでした。	目標指標の 実績見込値	
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	A	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B	当初年度計画に対する進捗状況(見込)	B
	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	A	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	環境新聞「エコふなばし」の発行を年2回 行い、環境情報の提供を行います。	目標指標の 目標値	・各種広報手段による情報提供を継続します。 ・町会・自治会が運用するホームページやSNSへ情報掲載を依頼する等、新たな情報発信ツールを検討します。	目標指標の 目標値	ジャンボ市等のイベント情報を広報ふなばしやホームページに掲載します。	目標指標の 目標値	・各学校で設けているビオトープを学校の実態に応じて教材として活用します。 ・学校からの要請に応じて学習での活用方法について支援します。	目標指標の 目標値	
	該当なし	2回	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし		
特記事項 (課題等)						多くの方に周知できるよう、情報発信の媒体を拡大する必要 があります。		ビオトープの設置は維持管理が困難な面があるため、設置・管理について、学校からの要請に応じて適切に お答えしていきます。		

課名	公園緑地課		公園緑地課		環境政策課		商工振興課		公園緑地課			
取組番号	63		64		65		65		65			
基本的な施策	環境学習機会の拡充		環境学習機会の拡充		環境学習機会の拡充		環境学習機会の拡充		環境学習機会の拡充			
取組	自然にふれあうことのできる場所の維持・整備の推進		自然性の高い地域を緑地や市民の森として整備		ふなばし三番瀬海浜公園の利用の推進		ふなばし三番瀬海浜公園の利用の推進		ふなばし三番瀬海浜公園の利用の推進			
具体的な取組	野外レクリエーション施設などの自然にふれあうことのできる場所の維持・整備を進めるとともに、散歩道の整備などにより、自然を体験できるネットワークの形成をはかります。		自然性の高い地域を緑地や市民の森として整備し、森林浴・バードウォッチングなど自然とふれあえる場として提供します。		ふなばし三番瀬海浜公園を活用し、海や海洋生物、鳥などの自然と親しみ、自然を学び、憩える場としての利用の推進をはかります。		ふなばし三番瀬海浜公園を活用し、海や海洋生物、鳥などの自然と親しみ、自然を学び、憩える場としての利用の推進をはかります。		ふなばし三番瀬海浜公園を活用し、海や海洋生物、鳥などの自然と親しみ、自然を学び、憩える場としての利用の推進をはかります。			
関連する目標指標	該当なし		該当なし		ふなばし三番瀬環境学習館で実施する野外ワークショップの参加者数		該当なし		該当なし			
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	目標指標の 目標値	アンデルセン公園やふなばし三番瀬海浜公園などの施設の改修や維持管理を計画的に実施します。	目標指標の 目標値	緑の機能の評価が高い樹林地を買収や借地等により都市緑地や市民の森とします。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、ふなばし三番瀬クリーンアップを開催し、ふなばし三番瀬海浜公園を活用します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては、野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップやオンラインワークショップを開催し、三番瀬やそこに住む生物の紹介を行い、ふなばし三番瀬海浜公園の利用促進に努めます。	目標指標の 目標値	利用者の安全確保と自然環境の保全を目的とする利用ルールをまとめた行政指導指針を施行し、周知のために看板を設置し、禁止事項と共に生物多様性を周知する内容を掲載します。	目標指標の 目標値	ふなばし三番瀬海浜公園を活用するため、環境学習館や広報部署と連携をとって利用の推進を図ります。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		2,600人		該当なし		該当なし			
令和5年度 年度計画	目標指標の 目標値	アンデルセン公園の風車の改修工事をデスマークの技師に依頼します。	目標指標の 目標値	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査を行います。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、ふなばし三番瀬クリーンアップを開催します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては、野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップやオンラインワークショップを開催します。	目標指標の 目標値	利用者の安全確保と自然環境の保全を目的とする利用ルールをまとめた行政指導指針を施行し、周知のために看板を設置し、禁止事項と共に生物多様性を周知する内容を掲載します。	目標指標の 目標値	関係部署と連携を図って利用を推進します。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		2,200人		該当なし					
令和5年度 実績見込	目標指標の 実績見込値	アンデルセン公園の風車の改修工事をデスマークの技師に依頼し、工事を実施しました。	目標指標の 実績見込値	宅地開発に伴う帰属等による都市緑地を1箇所新規開設しました。	目標指標の 実績見込値	ふなばし環境フェア、ふなばし三番瀬クリーンアップを開催しました。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては、野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップやオンラインワークショップを開催しました。	目標指標の 実績見込値	利用者の安全確保と自然環境の保全を目的とする利用ルールをまとめた行政指導指針を施行し、周知のために看板を設置し、禁止事項と共に生物多様性を周知する内容を掲載しました。	目標指標の 実績見込値	ふなばし三番瀬海浜公園を活用するため、環境学習館や広報部署と連携を図っています。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	該当なし		該当なし		4,210人		該当なし					
	当初年度計画に対する進捗状況(見込)		B		当初年度計画に対する進捗状況(見込)		B		当初年度計画に対する進捗状況(見込)		A	
最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	A	最終目標に対する進捗状況(見込)	B	最終目標に対する進捗状況(見込)	B			
令和6年度 年度計画	目標指標の 目標値	アンデルセン公園やふなばし三番瀬海浜公園などの施設の修繕等を行います。	目標指標の 目標値	都市緑地や市民の森となりうる候補地の検討・調査を行います。	目標指標の 目標値	ふなばし環境フェア、ふなばし三番瀬クリーンアップを開催します。また、ふなばし三番瀬環境学習館においては、野鳥観察会や干潟の生きもの探検といった対面でのワークショップやオンラインワークショップを開催します。	目標指標の 目標値	利用者の安全確保と自然環境の保全を目的とする利用ルールをまとめた行政指導指針を施行し、周知のために看板を設置し、禁止事項と共に生物多様性を周知する内容を掲載します。	目標指標の 目標値	関係部署と連携を図って利用を推進します。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし		該当なし		2,600人		該当なし					
特記事項 (課題等)	周辺状況を考慮するとともに、利用者が安全・安心して利用できる公園整備が必要です。		自然性の高い地域を把握したうえで、緑地等の整備を進める必要があります。				禁止行為の抑止に行政指導指針に強制力がなく柔例化も馴染まないといわれ、増加する迷惑行為への対応に苦慮しています。		利用者のニーズを把握し、イベント等の周知を図る必要があります。			





課名	環境政策課	市民協働課	環境政策課	環境政策課	市民協働課						
取組番号	73	74	75	76	77						
基本的な施策	多様な主体の取組の支援	多様な主体の取組の支援	多様な主体の取組の支援	多様な主体の取組の支援	多様な主体の連携の促進						
取組	取組の実施者に対する表彰・取組の紹介	情報の提供、交流の場、作業の場の提供の継続・拡大	事業者を対象とした生物多様性に関する普及啓発	子どもたちの取組の推進・支援	市民や団体をつなぐコーディネート実施の検討						
具体的な取組	生物多様性に関する取組の実施者に対する表彰や環境新聞などで取組を紹介し、持続的な活動を促進します。	市民活動サポートセンターにおいて、市民の生物多様性に関する情報の提供、交流の場、作業の場の提供を継続・拡大します。	市内に事業所をもつ事業者を対象とした生物多様性に関する普及啓発の機会を設けます。また、普及啓発にあたっては、他自治体の事例研究や専門的な知識を有する有識者や教育・研究機関、市民団体などとの協力体制の構築をはかります。	子どもエコクラブなど子どもたちの生物多様性に関する取組を推進・支援します。	市民活動サポートセンターにおいて、市が収集した情報を基に、生物多様性に関する取組に興味を持つ市民や団体をつなぐコーディネート機能を果たせることについて検討します。また、「ふなばし市民力発見サイト」を活用した、市民や団体同士の生物多様性に関する活動の情報や人材の交流促進、市の助成金などの活動支援情報の積極的発信に取り組みます。						
関連する目標指標	該当なし		該当なし	該当なし	子どもエコクラブ登録団体数	該当なし					
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	生物多様性に関する取組の実施者に対する表彰や環境新聞、市ホームページなどで取組を紹介し、持続的な活動を促進していきます。	目標指標の 目標値	利用者へのアンケート調査などを通じて、市民活動サポートセンターが利用者のニーズを高める場となるよう、柔軟な施設運営に取り組みます。	目標指標の 目標値	市内に事業所をもつ事業者を対象とした生物多様性に関する普及啓発の機会を、市と包括連携協定を結んでいる事業者と連携して設けます。平行して、他自治体における事業者への普及啓発について事例収集し、適切な体制を構築していきます。	目標指標の 目標値	小中学校や市内の子どもエコクラブのサポーターにイベント等の案内を行います。また、ふなばし三番瀬環境学習館にて積極的に市内外の校外学習を受け入れます。	目標指標の 目標値	市民活動サポートセンターの中間支援機能に資する具体策を検討します。市からの情報発信を継続するとともに、ふなばし市民力発見サイトが積極的な情報発信の場になるよう、利用者の操作支援を含めた活用促進を進めます。	目標指標の 目標値	該当なし
		該当なし		該当なし		該当なし	増加			該当なし	
令和5年度 年度計画	生物多様性に関する取組の実施者の情報を収集します。また、生物多様性に関する取組の実施者に対する表彰を行います。	目標指標の 目標値	情報の提供、交流の場、作業の場の提供を継続します。アンケート結果を踏まえ、新たな取り組みを検討し、必要性や効果性があると判断したものを実施します。	目標指標の 目標値	市内に事業所をもつ事業者を対象とした生物多様性に関する普及啓発の機会を、市と包括連携協定を結んでいる事業者と連携して設けます。他自治体における事業者への普及啓発について事例を収集します。	目標指標の 目標値	小中学校や市内の子どもエコクラブのサポーターにイベント等の案内を行います。また、ふなばし三番瀬環境学習館にて積極的に市内外の校外学習を受け入れます。	目標指標の 目標値	中間支援機能に資する具体策を検討します。市からの情報発信を継続するとともに、ふなばし市民力発見サイトの活用促進を進めます。	目標指標の 目標値	該当なし
		該当なし		該当なし		該当なし	増加			該当なし	
令和5年度 実績見込	生物多様性に関する取組の実施者の情報を収集しました。また、生物多様性に関する取組の実施者に対する表彰を検討しましたが、今年度は該当者がいないため表彰はありませんでした。	目標指標の 実績見込値	環境保全活動に取り組む市民活動団体に対し、市民活動サポートセンターを打ち合わせや情報発信の場所として提供しました。また、令和4年度に実施した利用者アンケートの結果を踏まえ、利用団体の課題解決を目的とした講座を実施しました。	目標指標の 実績見込値	事業者に対しては生物多様性も関わる講演を見据え、船橋市と包括連携協定を結んでいるイクアジャパンと連携し市民向けのサステナブルツアーを実施しました。また、千葉県生物多様性センターが主催する「生物多様性ちば企業ネットワーク」に関して、情報収集に努めました。	目標指標の 実績見込値	小中学校や市内の子どもエコクラブのサポーターにイベント等の案内を行いました。また、ふなばし三番瀬環境学習館にて積極的に市内外の校外学習を受け入れました。	目標指標の 実績見込値	市民活動サポートセンターにおいて、環境保全活動などに興味を持つ市民に対し、市民活動団体の情報を提供しました。また、ふなばし市民力発見サイト登録ユーザーを対象に個別の操作サポートを実施しました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	B
令和6年度 年度計画	生物多様性に関する取組の実施者の情報を収集し、環境新聞や市ホームページに情報を掲載できないか検討します。また、生物多様性に関する取組の実施者に対する表彰を行います。	目標指標の 目標値	情報の提供、交流の場、作業の場の提供を継続します。新たな取り組みの評価を進め、必要に応じて見直しを図ります。	目標指標の 目標値	市内に事業所をもつ事業者を対象とした生物多様性に関する普及啓発の機会を、市と包括連携協定を結んでいる事業者と連携して設けます。他自治体における事業者への普及啓発について事例を収集します。	目標指標の 目標値	小中学校や市内の子どもエコクラブのサポーターにイベント等の案内を行います。また、ふなばし三番瀬環境学習館にて積極的に市内外の校外学習を受け入れます。	目標指標の 目標値	中間支援機能に資する具体策を検討します。市からの情報発信を継続するとともに、ふなばし市民力発見サイトの活用促進を進めます。	目標指標の 目標値	該当なし
		該当なし		該当なし		該当なし	増加			該当なし	
特記事項 (課題等)											

課名	環境政策課	グリーン推進課	環境政策課	環境政策課					
取組番号	78	78	79	80					
基本的な施策	多様な主体の連携の促進	多様な主体の連携の促進	多様な主体の連携の促進	多様な主体の連携の促進					
取組	地域コミュニティの活性化の推進	地域コミュニティの活性化の推進	多様な主体との連携による広域的な取組の推進	生物多様性情報室における連携の促進					
具体的な取組	町内会などの地域社会が健全に機能している地域は、住民の環境保全に対する意識が高く、ごみのリサイクルや地域の環境保全活動も活発に行われている傾向があることから、一人ひとりの自発的な環境保全への取組を推進するため、地域社会におけるコミュニケーションをはかり、地域コミュニティの活性化に寄与します。	町内会などの地域社会が健全に機能している地域は、住民の環境保全に対する意識が高く、ごみのリサイクルや地域の環境保全活動も活発に行われている傾向があることから、一人ひとりの自発的な環境保全への取組を推進するため、地域社会におけるコミュニケーションをはかり、地域コミュニティの活性化に寄与します。	河川に関する課題や東京湾全体の課題である青潮など、広範囲な取組が必要とされる課題については、国や県、近隣市、事業者、団体、大学、関係機関などと積極的に情報交換をしながら協体制度を形成し、有効な取組を推進します。	市民団体への生物多様性情報室の周知をはかるために、関連部署と連携した広報を実施します。また、多様な主体の連携を促進するため、生物多様性情報室の利用を促進するための取組を実施します。					
関連する目標指標	該当なし		船橋をきれいにする日参加人数	該当なし					
令和8年度 時点での取組 (最終目標)	緑のカーテンのモデル地区を設定し、市民の自発的な環境意識の向上に努めます。	目標指標の 目標値	道端に散乱するごみを一掃し、船橋をきれいなまらにすると共にポイ捨て防止の啓発を図るため、町会・自治会・市民団体・企業、市等が一体となり、市内で一斉に美化活動を行う「船橋をきれいにする日」を開催します。 令和8年度以降も継続して実施します。	目標指標の 目標値	三番瀬の再生については、近隣市による情報共有・連携した普及啓発などを通して実施します。 その他河川や印旛沼に係る取組について適宜様々な主体と連携して取り組めます。	目標指標の 目標値	市民団体への生物多様性情報室の周知をはかるために、関連部署と連携した広報を実施します。 また、多様な主体の連携を促進するため、生物多様性情報室の利用を促進するための取組を実施します。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	9,500人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 年度計画	希望する市民にゴーヤの苗を配布し、緑のカーテンの普及に努めます。	目標指標の 目標値	「船橋をきれいにする日」を開催します。	目標指標の 目標値	三番瀬の再生に係る共通の話題について、地元4市で、所管施設にて情報交換を行い、今後の連携した取組を検討します。	目標指標の 目標値	三番瀬の生きものを写真で紹介したり、生物多様性情報室にまつわる千葉県のパネルの展示や、自然環境に関するチラシやパンフレットの配架、環境団体等のパネル展示を行い、生物多様性に関する情報の発信を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	8,600人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
令和5年度 実績見込	希望する市民及び強い要望があった2つの町会にゴーヤの苗を配布し、緑のカーテンの普及に努めました。	目標指標の 実績見込値	・令和5年11月19日に第43回「船橋をきれいにする日」を開催し、14,4トンのごみが集められました。 ・参加者数が低迷している点が課題と考えています。	目標指標の 実績見込値	地元4市でふなばし三番瀬環境学習館にて、三番瀬に関する現在の考え方等について意見交換や情報共有を行いました。	目標指標の 実績見込値	三番瀬の生きものを写真で紹介したり、生物多様性情報室にまつわる千葉県のパネルの展示や、自然環境に関するチラシやパンフレットの配架、環境団体等のパネル展示を行い、生物多様性に関する情報の発信を行いました。 生物多様性情報室はリニューアル検討中であり、市民団体のパネル展示を含めた形での検討を進めました。	目標指標の 実績見込値	該当なし
	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	当初年度計画に対する進捗状況（見込）	B	B
	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	最終目標に対する進捗状況（見込）	B	B
令和6年度 年度計画	希望する市民にゴーヤの苗を配布し、緑のカーテンの普及に努めます。	目標指標の 目標値	「船橋をきれいにする日」を開催します。	目標指標の 目標値	三番瀬の再生に係る共通の話題について、県と地元4市で情報共有を行うとともに他市の施設紹介を相互に行うなどの連携した普及啓発を行います。	目標指標の 目標値	三番瀬の生きものを写真で紹介したり、生物多様性情報室にまつわる千葉県のパネルの展示や、自然環境に関するチラシやパンフレットの配架、環境団体等のパネル展示を行い、生物多様性に関する情報の発信を行います。	目標指標の 目標値	該当なし
	該当なし	該当なし	8,900人	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
特記事項 (課題等)	町会・自治体へのゴーヤ苗の配布について、参加数が減少傾向であったことから今年度より配布をやめる予定でしたが、町会からの強い要望があり、配布を行いました。来年度、町会・自治会向けに配布を行うかどうか検討します。								